

函館市請負工事施行成績評定基準

令和5年4月

函 館 市

第1 通則

評定は、正確な資料および監督または検査により確認した事実に基づき、現場の条件等を勘案のうえ、評定者ごとに独立して的確かつ公正に行うものとする。

第2 評定項目

評定は、次に掲げる考査項目について行うものとする。

考 査 項 目	
評価項目	細 別
1. 施工体制	I. 施工体制一般
	II. 配置技術者
2. 施工状況	I. 施工管理
	II. 工程管理
	III. 安全対策
	IV. 対外関係
3. 出来形および出来ばえ	I. 出来形
	II. 品質
	III. 出来ばえ
4. 工事特性	I. 工事特性
5. 創意工夫	I. 創意工夫
6. 社会性等	I. 地域への貢献等
7. 法令遵守等	
8. その他	

第3 評定方法

- 1 評定者は、函館市請負工事施行成績評定要領第3に規定する者とする。
- 2 評定については、「請負工事成績評定採点表」（様式 1K①）および「細目別評定点採点表」（別記様式 1-2）で行うこととし、「考査項目別運用表」（土木用様式 2K①～5C⑩，営繕用様式 1～3，適用については別紙「評定目次」を参照すること。）で該当する事項を工事成績評定採点表の考査項目欄の加減点欄に記入するものとする。

なお、評定に当たっては、「記入方法および留意事項」（別紙 1，土木工事のみ適用）および「施工プロセス」のチェックリスト」（別紙 2，土木工事用，営繕用）および「施工体制点検・確認フロー」（参考資料）を考慮するものとする。

また、工事における「工事特性」，「創意工夫」，「社会性等」に関しては，受注者は当該工事における「実施状況」（別紙 3（土木用））を提出できるものとし，提出があった場合はこれも考慮するものとする。

- 3 評定者ごとの評定点は，第2項により付された各考査項目ごとの評価点を，標準点（65点）から加減した値とする。

4 請負工事の合計評定点は、次により算出するものとする。この場合、合計評定点の算出に当たっては小数第1位を四捨五入するものとする。

(1) 検査が工事完成検査のみの場合

合計評定点 = (監督員の評定点) × 0.34 + (主任監督員の評定点) × 0.26 + (検査員の評定点) × 0.4 - (法令遵守等の評価点) - (その他)

(2) 検査が工事完成検査のほかに部分検査および中間検査(以下「部分検査等」という。)がある場合

合計評定点 = (監督員の評定点) × 0.34 + (主任監督員の評定点) × 0.26 + (検査員の部分検査等の評定点) × 0.2 + (検査員の完成検査の評定点) × 0.2 - (法令遵守等の評価点) - (その他)

5 細目別評定点は別記様式 1-2 により算出するものとし、算出に当たっては小数第4位を四捨五入するものとする。

6 4 (2) の合計評定点の算出において、部分検査等が2回以上ある場合の検査員(部分検査等)の評定点は、それぞれの部分検査等における評定点を平均した値とする。この場合、平均値の算出に当たっては、小数第2位を四捨五入するものとする。

第4 評定の特例

1 共同企業体が施行した場合における評定点は、当該共同企業体の各構成員がそれぞれ単独で施行したものとみなして行うものとする。

2 契約を解除した場合

(1) 受注者の責めに帰すべき理由により契約を解除した場合は、当該解除時点における工事の出来形等について評定するものとする。ただし、引渡しを受ける必要がある工事の出来形がない場合はこの限りではない。

(2) 発注者の責めに帰すべき理由により契約を解除した場合は、当該請負工事は評定の対象としないものとする。

第5 評定の修正

1 函館市工事請負契約約款第42条に基づく契約不適合責任期間中に、工事目的物に重要な契約不適合があることが判明し、その修補を請求し、または修補に代え、もしくは修補とともに損害の賠償を請求した場合は評定を修正するものとし、合計評定点から20点を減ずることとする。

2 前項の規定以外の原因により合計評定点の修正が必要と判断される場合は、工事担当部長の定めるところによるものとする。

第6 評定の対象

維持・修繕工事のうち、工事受渡書による受渡行為が必要のない工事については、契約金額にかかわらず評定を省略することができる。

第7 公表

この基準は公表するものとする。

第8 その他

この基準に定めるもののほか必要な事項は、工事担当部長が別に定めるものとする。

附 則

この基準は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この基準は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この基準は、令和3年4月1日から施行する。

附 則

この基準は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この基準は、令和5年4月1日から施行する。

函館市請負工事施工成績評定基準 様式集
(土木工事)

請負工事成績評定採点表

工事番号		工事内容				作成月日	機関名																										
工事名						当初契約金額	円	最終契約金額	円																								
受注者名						契約工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	完成年月日	平成 年 月 日																								
考 査 項 目	監督員 職・氏名					主任監督員等 職・氏名					検査員 職・氏名 (部分・中間)					検査員 職・氏名 (部分・中間)					検査員 職・氏名 (完成)												
	項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般		+2.0	+1.0	0	-5.0	-10.0																										
	II. 配置技術者		+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0																										
2. 施工状況	I. 施工管理		+5.0	+2.5	0	-5.0	-10.0						+5.0		+2.5		0	-7.5	-15.0	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15.0	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15.0
	II. 工程管理		+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0	+2.0	+1.0	0	-7.5	-15.0																					
	III. 安全対策		+5.0	+2.5	0	-5.0	-10.0	+4.0	+2.0	0	-7.5	-15.0																					
	IV. 対外関係		+3.0	+1.5	0	-2.5	-5.0																										
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形		+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0						+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0	+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0	+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0
	II. 品質		+7.0	+3.5	0	-2.5	-5.0						+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0	+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0	+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0
	III. 出来ばえ												+5.0		+2.5		0	-5.0		+5.0		+2.5		0	-5.0		+5.0		+2.5		0	-5.0	
4. 工事特性	I. 工事特性 ※2						+16.0 ~ 0																										
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※2						+9.0 ~ 0																										
6. 社会特性等	I. 地域への貢献度 ※2						+4.0 ~ 0																										
加減点合計 (1+2+3+4+5+6)		± 点					± 点					± 点					± 点																
評定点 (65±加減点合計) ※1		① 点					② 点					③ 点					③ 点					④ 点											
評 定 点 計		○部分 (中間) 検査があった場合: (①点×0.34+②点×0.26+③点×0.2+④点×0.2) = 評定点 (少数第1位を四捨五入) ※但し、③ (部分、中間) が2回以上の場合は平均値 ○部分 (中間) 検査がなかった場合: (①点×0.34+②点×0.26+④点×0.4) = 評定点 (小数第1位を四捨五入)																															
7. 法令遵守等 ※3							- 点																										
8. その他 ※3							± 点																										
評 定 点 合 計		○評定点計 (点) - 法令遵守等 (点), その他 (点) = 点																															
所 見 ※4		(監督員)					(主任監督員等)					(検査員)					(検査員)					(検査員)											

※1 1. ~ 3. の評定 (65点±加減点合計) + 4. ~ 6. の評定 (加点合計) = 評定点

※2 4. 工事特性, 5. 創意工夫および6. 社会性等の評定は, 工事全般を通して, 特に優れた技術等を評価する。

※3 7. 法令遵守等, 8. その他の評価は減点評価のみとするが, 週休2日試行工事において週休2日の確保を行った場合に限り, 8. その他で加点評価する。

※4 所見は, 特筆すべきことがあった場合に記載するものとする。

※5 各考査項目ごとの採点は, 土木にあっては, 監督員は様式-2K①~様式-2C⑧, 係長・主査等は様式-3K①~②, 様式-4C①~様式-4K⑤, 検査員は様式-5K①~様式-5C⑩によるものとし, 検査員の評価に先立ち, 監督員, 係長・主査等が記入する。建築にあっては, 監督員は様式1, 主査は様式2, 検査員は様式3によるものとし, 検査員の評価に先立ち, 監督員, 主査が記入する。

細目別評定点採点表

項目	細別	①監督員	②主任監督員	③検査員 (既済・中間)	③検査員 (既済・中間)	④検査員 (完成)	細目別評定点	得点割合 (%)
1. 施工体制	I. 施工体制一般	() × 0.34 + 2.762 = 点					3.442点	3.442%
	II. 配置技術者	() × 0.34 + 2.763 = 点					4.123点	4.123%
2. 施工状況	I. 施工管理	() × 0.34 + 2.763 = 点		() × 0.4 + 6.5 = 点	() × 0.4 + 6.5 = 点	() × 0.4 + 6.5 = 点	12.963点	12.963%
	II. 工程管理	() × 0.34 + 2.762 = 点	() × 0.26 + 3.38 = 点				8.022点	8.022%
	III. 安全対策	() × 0.34 + 2.762 = 点	() × 0.26 + 3.38 = 点				8.882点	8.882%
	IV. 対外関係	() × 0.34 + 2.762 = 点					3.782点	3.782%
3. 出来形 および 出来ばえ	I. 出来形	() × 0.34 + 2.763 = 点		() × 0.4 + 6.5 = 点	() × 0.4 + 6.5 = 点	() × 0.4 + 6.5 = 点	14.963点	14.963%
	II. 品質	() × 0.34 + 2.763 = 点		() × 0.4 + 6.5 = 点	() × 0.4 + 6.5 = 点	() × 0.4 + 6.5 = 点	17.643点	17.643%
	III. 出来ばえ			() × 0.4 + 6.5 = 点	() × 0.4 + 6.5 = 点	() × 0.4 + 6.5 = 点	8.500点	8.500%
4. 工事特性	I. 工事特性		() × 0.26 + 3.38 = 点				7.540点	7.540%
5. 創意工夫	I. 創意工夫		() × 0.26 + 3.38 = 点				5.720点	5.720%
6. 社会性等	I. 地域への貢献等		() × 0.26 + 3.38 = 点				4.420点	4.420%
7. 法令遵守等			() × 1.0 = 点				0.000点	0.000%
8. その他			() × 1.0 = 点				0.000点	0.000%
合計評定点							100.0点	

※既済部分、中間検査があった場合、 (①+②+③×0.5+④×0.5) = 細目別評定点 (既済、中間が2回以上の場合は③を平均する。)

※既済部分、中間検査がなかった場合、 (①+②+④) = 細目別評定点

※得点割合は細目別評定点の合計に対する得点の割合を百分率で示す。

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(共通・監督員用)

評価項目	細別	a		b	c	d		e		
1. 施工体制	I. 施工体制一般	適切である。		ほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	やや不適切である。		不適切である。		
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価		
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工計画書(変更計画書を含む)を工事着手前に提出している。			<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工計画書を現場の施工体制が一致している。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が施工体制台帳、施工体系図(全ての工事を対象)もしくは施工計画書で確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図(全ての工事が対象)が整備され、施工体制図も現場に掲げられている。						
		1	1	<input type="checkbox"/> コリンズの登録(500万円以上)が監督員の確認を受けたうえで契約後10日以内に行われている。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 社内検査の時期、確認事項が工事全般にわたり良く把握されている。(社内体制が確立され、有効に機能している。)						
		1	1	<input type="checkbox"/> 社内検査員の身分(社員)、経歴が確認でき適正である。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 建設業許可標識、法令その他必要な標識を公衆の見やすい場所に掲示している。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の体制が整っている。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 「施工プロセスチェック」、「工事現場等における施工体制点検・確認事項」で指摘事項がなかった。						
				<input type="checkbox"/> その他(理由:						
		10	10	該当項目の内達成項目が90%以上…………… a						
				該当項目の内達成項目が80%~90%未満…………… b						
評価率	100%	該当項目の内達成項目が80%未満…………… c								
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。								
点数	2									

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(共通・監督員用)

評価項目	細別	a		b	c	d		e		
1. 施工体制	II. 配置技術者 (現場代理人等)	適切である。		ほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	やや不適切である。		不適切である。		
		該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価	
		1	1	<input type="checkbox"/> 現場代理人として常駐し、工事全体の把握ができています。			<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事監督員との連絡調整を書面で行うなど対応が良い。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 書類を共通仕様書および諸基準に基づき過不足なく作成している。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、運用すべき諸基準を理解し、施工に反映している。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、工事監督員と協議するなどの必要な対応を行っている。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件（作業環境、気象、地質等）への対応を図っている。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 下請けの施工体制、施工状況を把握している。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 主任技術者または、監理技術者として技術的に優れ良好な施工に努めた。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 作業に必要な労働安全衛生規則で定める作業主任者および建設業法で定める専門技術者を選任および配置している。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 「施工プロセスチェック」、 「工事現場等における施工体制点検・確認事項」で指摘事項がなかった。						
				<input type="checkbox"/> その他（理由：						
		10	10	該当項目の内達成項目が90%以上…………… a						
				該当項目の内達成項目が80%～90%未満…………… b						
評価率	100%	該当項目の内達成項目が80%未満…………… c								
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。								
点数	4									

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(共通・監督員用)

評価項目	細別	a		b	c	d		e		
2. 施工状況	I. 施工管理	適切である。		ほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	やや不適切である。		不適切である。		
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	□ 施工管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。		
		1	1	□ 契約約款第18条第1項に基づく設計書の照査を行い施工がなされている。				□ 施工管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。		
		1	1	□ 施工計画書と現場施工方法が一致している。						
		1	1	□ 施工計画書が設計図書および現場条件を反映したものとなっている。						
		1	1	□ 建設機械等の使用および調達計画が十分なされ管理されている。						
		1	1	□ 工事材料の品質に影響がないよう保管している。						
		1	1	□ 日常の出来形管理を設計図書および施工計画書に基づき適時的確に行っている。						
		1	1	□ 日常の品質管理を設計図書および施工計画書に基づき適時的確に行っている。						
		1	1	□ 現場内の整理整頓を日常的に行っている。						
		1	1	□ 工事前資材等の見本、品質管理証明書等、工事写真等が日常的に適切に整理されている。						
		1	1	□ 段階および立会確認が適時的確に行われている。						
		1	1	□ 工事記録の整備が適時的確に行われている。						
		1	1	□ 建設副産物の再利用等への取組を適切に行っている。						
		1	1	□ 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械および車両を使用している。						
		1	1	□ 「施工プロセスチェック」で指摘事項がなかった。						
				□ その他（理由：						
		14	14	該当項目の内達成項目が90%以上………… a						
				該当項目の内達成項目が80%～90%未満………… b						
		評価率	100%	該当項目の内達成項目が80%未満………… c						
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
		点数	5							

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(共通・監督員用)

評価項目	細別	a		b	c	d		e		
2. 施工状況	II. 工程管理	適切である。		ほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	やや不適切である。		不適切である。		
		該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価	
		1	1	<input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取組を行っている。			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れがない。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れがない。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんどない。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 実施工程表の作成およびフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 「施工プロセスチェック」で指摘事項がなかった。						
				<input type="checkbox"/> その他（理由：						
		9	9	該当項目の内達成項目が90%以上………… a						
		該当項目の内達成項目が80%～90%未満………… b								
評価率	100%	該当項目の内達成項目が80%未満………… c								
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。								
点数	4									

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(共通・監督員用)

評価項目	細別	a		b	c	d		e		
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	適切である。		ほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	やや不適切である。		不適切である。		
		該当	評価	「評価対象項目」			評価			
		1	1	<input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 安全教育および安全訓練等を半日/月以上実施している。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工現場での安全巡視の記録、作業前打合せ (Tool-Box-Meeting)、危険予知 (KY) 活動等を実施し、記録が整備されている。また、新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害および公衆災害が発生しなかった。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 交通安全管理に積極的に取り組んでいる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 仮設工の点検および管理をチェックリスト等を用いて実施している。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 保安施設の設置および管理を、各種基準および関係者間の協議に基づき実施している。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 地下埋設物および架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 「施工プロセスチェック」で指摘事項がなかった。						
				<input type="checkbox"/> その他 (理由:						
		9	9	該当項目の内達成項目が90%以上…………… a						
				該当項目の内達成項目が80%~90%未満…………… b						
評価率	100%	該当項目の内達成項目が80%未満…………… c								
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。								
点数	5									

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(共通・監督員用)

評価項目	細別	a		b	c	d		e		
2. 施工状況	IV. 対外関係	適切である。		ほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	やや不適切である。		不適切である。		
		該当	評価	「評価対象項目」			評価			
		1	1	<input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生がなかった。			<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生がなかった。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 工事の目的および内容を工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知していた。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 第三者からの苦情がない。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っていた。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいた。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 「施工プロセスチェック」で指摘事項がなかった。						
				<input type="checkbox"/> その他（理由：						
		6	6	該当項目の内達成項目が90%以上…………… a						
				該当項目の内達成項目が80%～90%未満…………… b						
		評価率	100%	該当項目の内達成項目が80%未満…………… c						
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
		点数	3							

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(共通・監督員用)

評価項目	細別	a	b	c	d	e	
3. 出来形および出来ばえ	I. 出来形	1	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a, bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法または測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が改造の請求または破壊検査を行った。
		① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状および寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「工事施工管理基準」の測定項目、測定基準および規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。					
		評定	a				
		評定点数	5				

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(共通・監督員用)

評価項目	細別	a	b	c	d	e					
3. 出来形および出来ばえ	II. 品質	1	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a, bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が改造の請求または破壊検査を行った。				
		① 品質の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 品質は、設計図書に示された工事目的物の規格をいう。 ③ 品質管理とは、「工事施工管理基準」の試験項目、試験基準および規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。									
		<table border="1"> <tr> <td>評定</td> <td>a</td> </tr> <tr> <td>評定点数</td> <td>7</td> </tr> </table>	評定	a	評定点数	7					
評定	a										
評定点数	7										

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(共通・主任監督員等用)

評価項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	Ⅱ. 工程管理	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	やや劣っている。	劣っている。	
		該当	「評価対象項目」			評価	評価
		1	<input type="checkbox"/> 気象条件や施工条件などにより特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。			<input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、工事監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 受注者の起因により工期内に工事を完成させなかった。(ただし、工事監督員による改善指示による場合を除く。)
		1	<input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などと工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。				
		1	<input type="checkbox"/> 地元および関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。				
		1	<input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行ったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民の生活サイクルへの配慮が見られた。				
		1	<input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。				
		1	<input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。				
			<input type="checkbox"/> その他(理由:				
評価数	6						
評定	a						
点数	2						

※該当5項目以上… a, 3項目以上… b, その他は c とする。

工事成績採点の審査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(共通・主任監督員等用)

評価項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	Ⅱ. 安全対策	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	やや劣っている。	劣っている。	
		該当	「評価対象項目」			評価	評価
		1	<input type="checkbox"/> 建設労働災害および公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。			<input type="checkbox"/> 自主的な安全対策がなされず、工事監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 受注者の起因により事故が発生した。
		1	<input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。				
		1	<input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。				
		1	<input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。				
		1	<input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが工事関係者以外（周辺住民、共用部分使用者、警察署等）から評価された。				
		1	<input type="checkbox"/> その他（理由：				
評価数	5	※該当4項目以上… a， 2項目以上… b， その他は c とする。					
評定	a						
点数	4						

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に4を入れる。

(共通・主任監督員等用)

評価項目	細別	対応事項	【事例】 具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性	I. 工事特性	<p>I 構造物の特殊性への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 対象構造物の高さ、延長、施工（断）面積、施工深度等の規模が特殊な工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. その他（理由： _____）</p> <p>※上記の対応事項が1つ以上あれば4点の加点とする。</p>	<p>(1. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・切土 20万m³<V ・盛土 15万m³<V ・護岸、築堤高 10m<H ・浚渫工 100万m³<V ・海岸堤防、護岸、突堤または岸壁 水深10m<H ・流路工 500m³<Q ・橋梁下部工 高さ 30m<H ・橋梁上部工 最大支開長 100m<L <p>(2. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事。 ・鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事または河道内の流水路における橋脚の撤去工事 ・供用中の道路トンネルの拡幅工事。 <p>(3. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他、構造物の規模、形状以外の難しさへの対応が必要な工事。 ・地山強度がまたは土被りが薄いため、FEM解析等による検討が必要な工事。
		<p>0 小計</p>	
4. 工事特性	I. 工事特性	<p>II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 現道上での交通規制に大きく影響する工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 緊急時に対応が特に必要な工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 施工箇所が広範囲にわたる工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. その他（理由： _____）</p> <p>※上記の対応事項が1つ以上あれば4点の加点とする。</p>	<p>都市部等とは、人口集中地区（DID地区）や住宅街をいう。</p> <p>※都市部以外の工事も条件に合致すれば評価する。</p> <p>(4. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・供用中の鉄道または道路と交差する橋梁などの工事。 ・市街地等の家屋密集地での、鉄道または道路をアンダーパスする跨線橋または跨道橋工事。 ・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事。 <p>(5. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガス管、水道管、電話先頭の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事。 ・地元調整や環境対策の制約が特に多い工事。 ・その他、各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事。 <p>(6. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地での夜間工事。 ・市街地等での騒音、振動により住民、家屋等に影響を及ぼす建設機械等を使用した工事。 <p>(7. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・供用中の道路（概ね日交通量1万台以上）で片側交互通行の交通規制をした工事。 ・工事期間中の大半にわたって、規制標識類の設置、撤去を日々行い、交通解放を行った工事。 <p>(8. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の作業であり、その作業全てに対応した工事。 <p>(9. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工ヤードの広さや高さに制限があり、機械の使用など施工に制限を受けた工事。 ・その他、周辺環境または社会条件への対応が特に必要な工事
		<p>4 小計</p>	

評価項目	細別	対応事項	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
		<p>III 厳しい自然・地盤条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 特殊な地盤条件への対応が必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 雨、雪、風、気温、波浪等の自然条件の影響が大きな工事</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 急峻な地形および土石流危険渓流内での工事</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事</p> <p><input type="checkbox"/> 15. その他（理由： _____）</p> <p>※上記の対応事項が1つ以上あれば4点の加点とする。</p>	<p>(11. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 河川内の橋脚工事等で、地下水位が高く、ウェルポイント等の排水設備のほか、大規模な山留め等が必要な工事。 支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎の1本毎に地質調査を実施するほか、支持地盤を確認しながら再設計した工事 施工不可能日数が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要が生じた工事。 <p>(12. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 海岸または河川区域内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日数が多く、主に作業船や台船を使用する工事。 潜水夫を多用した工事または波浪や水位変動が大きいため作業構台等を設置した工事。 <p>(13. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事、または命綱を使用する必要があった工事（法面工は除く） 斜面上または急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事。 <p>(14. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた工事。 <p>(15. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> その他、自然条件または地盤条件への対応が必要であった工事。 その他、災害等における臨機の措置のうち、特に評価すべき事項が認められる工事。
		0 小計	
		<p>IV 長期工事における安全確保への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事（全面一時中止期間は除く）。</p> <p><input type="checkbox"/> 17. その他（理由： _____）</p> <p>※上記の対応事項が1つ以上あれば4点の加点とする。</p>	
		0 小計	
		評点 4 点	
		<p>※・工事特性は、加点点評価とする。</p> <p>・加点は+16点～0点の範囲とする。</p>	

※ 1. 工事特性は、最大16点の加点点評価とする。「5. 創意工夫」との二重評価は行わない。
 2. 評価にあたっては、受注者からの報告および他の工事監督員の意見も参考に評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・主任監督員用)

評価項目	細別	工夫事項
5. 創意工夫	I. 創意工夫	<p>■施工関係</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 施工に伴う器具・工具・装置等に関する工夫または設備据付後の試運転調整に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. コンクリート二次製品等の代替材の利用に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 土工, 地盤改良, 橋梁架設, 舗装, コンクリート打設等の施工に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 部材ならびに機材等の運搬および吊り方式等の施工方法にかする工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 設備工事における加工や組立等または電気工事における配線や配管等に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 給排水工事や衛生設備工事等における配管またはポンプ類の凍結防止, 配管のつなぎ等に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 照明などの司会の確保に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 仮排水, 仮道路, 迂回路等の計画的な施工に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 運搬車両, 施工機械等に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 支保工, 型枠工, 足場工, 仮架橋, 覆工板, 山留め等の仮設工に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 盛土の締固度, 杭の施工高さ等の管理に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 出来形または品質の計測, 集計, 管理図等に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 施工管理ソフト, 土量管理システム等の活用に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 14. ICT (情報通信技術) を活用した情報化施工を取り入れた工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 15. 特殊な工法や材料を用いた工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 優れた技術力または能力として評価する技術を用いた工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 17. その他 (理由: _____)</p> <p>※上記項目に該当する場合, 5点~0点の範囲で1項目1点の加点とする。</p>
		<p>小計 0 点</p>
		<p>■品質関係</p> <p><input type="checkbox"/> 18. 土工, 設備, 電気の品質向上に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 19. コンクリートの材料, 打設, 養生に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 20. 鉄筋, PCケーブル, コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 21. 配筋, 溶接作業等に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/> 22. その他 (理由: _____)</p> <p>※上記項目に該当する場合, 2点~0点の範囲で1項目1点の加点とする。</p>
		<p>小計 0 点</p>

評価項目	細別	工夫事項
		<p>■安全衛生関係</p> <p><input type="checkbox"/>23. 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。(落下物, 墜落・転落, 挟まれ, 看板, 立入禁止柵, 手摺り, 足場等)</p> <p><input type="checkbox"/>24. 安全教育, 技術向上講習会, 安全パトロール等(リスクアセスメントの実施を含む)に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/>25. 現場事務所, 労務者宿舎等の空間および設備等に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/>26. 有毒ガスならびに可燃ガスの処理および粉じん防止ならびに作業中の換気等に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/>27. 一般車両突入時の被害軽減方策または一般交通の安全確保に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/>28. 厳しい作業環境の改善に関する工夫。</p> <p><input type="checkbox"/>29. その他(理由:)</p> <p>※上記項目に該当する場合, 2点~0点の範囲で1項目1点の加点とする。</p>
	小計	0 点
	評点	0 点
		<ul style="list-style-type: none"> ・特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。 ・加点は+9点~0点の範囲とする。 1項目1点を目安とする。

※1. 上記の考査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば, その他に具体的内容を記載して加点する。評価は, 「4. 工事特性」および「6. 社会性等」との二十評価はしない。

※2. 詳細評価は, 他の工事監督員の意見を聴取し, 評価する。評価の際には, 評価した理由を整理しておくこと。

※3. 評価は受注者より報告, もしくは提案があったものを検討する。

※4. 次に示す事項は, 当然実施されるものと判断し評価はしない。ただし, さらに工夫を加え効果が確認されれば評価する。

- (1) 関係諸法令に規定されている事項
- (2) 関係機関との打合せおよび許可条件等
- (3) 公共機関や団体が推進している事項
- (4) 設計図書・施工管理基準等に記載されている事項
- (5) 設計変更により発生した事項
- (6) 一般常識的な事項(社会通念上, 一般的と考えられる事項)

工事成績採点の審査項目別運用表

【記入方法】該当する項目がない場合は、該当項目なしに1を入れる。ある場合は、該当する項目に1を入れる。

(土木・主任監督員用)

審査項目		法令遵守等の該当項目一覧表		
7. 法令遵守等	該当	措置内容	点数	
	<input type="checkbox"/>	1. 指名停止3ヶ月以上	-20点	1 <input type="checkbox"/> 該当項目なし
	<input type="checkbox"/>	2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点	
	<input type="checkbox"/>	3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点	
	<input type="checkbox"/>	4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点	
	<input type="checkbox"/>	5. 文書注意	-8点	
	<input type="checkbox"/>	6. 口頭注意	-5点	
	<input type="checkbox"/>	7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合（不問で処分した案件。もらい事故や交通事故場含まない。）	-3点	
評定点	0			
	<p>① 本評価項目（7. 法令遵守等）で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。</p> <p>② 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容（工事名、工期、施工場所等）を履行すること限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、社内検査員、請負会社の現場従事職員および②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 入札前に提出した調査委資料等が虚偽であった真実が判明した。 承諾なしに権利義務等第三者譲渡または承継を行った。 宿舍環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。 建設業法に違反する事実が判明した。 Ex)一括下請、技術者の専任違反 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。 過積載等の道路交通法違反により、逮捕あるいは送検等された。 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織（団体）」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の購入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督職員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。 函館市工事請負契約約款第7条の2（受注者の契約の相手方となる下請負人の健康保険等加入義務等）に違反した。 その他（理由：) 			

工事成績採点の審査項目別運用表

〔記入方法〕 加減点がない場合は、項目該当なしに1を入れる。ある場合は、措置内容および加減点となる点数について記入する。

（土木・主任監督員用）

審査項目	措置内容	点数	該当
8. その他			1 <input type="checkbox"/> 該当項目なし
評定点		0	

8. その他の評価は各工事の契約における加減点の措置に適用する。
 ex) 総合評価入札において、工事の施工段階において、施工計画の内容を履行しなかった場合のペナルティ
 ex) 週休2日試行工事において、週休2日を確保した場合は加算（プラス1点）を行う

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(共通・検査員用)

評価項目	細別	a		b	c	d		e	
2. 施工状況	I. 施工管理	適切である。		ほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	やや不適切である。		不適切である。	
		該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価
				<input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響がないよう保管していることが確認できる。			<input type="checkbox"/> 施工管理について、工事監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工管理について、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項に基づく設計書の照査を行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容および現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 現場条件または計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取組を行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工体制台帳および施工体系図を法令等に沿った内容で的確に整備していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> コリンズの登録（500万円以上）が適切に行われていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 社内検査体制、品質管理体制が確立され、有効に機能していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 工事の関係書類を過不足なく作成していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 段階および立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> その他（理由：					
13	13	該当項目の内達成項目が90%以上…………… a							
		該当項目の内達成項目が80%～90%未満…………… b							
評価率	100%	該当項目の内達成項目が80%未満…………… c							
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
点数	5								

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(共通・検査員用)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形および出来ばえ	I. 出来形	1 □ 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。	□ 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。	□ 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。	□ 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評定対象項目」の2項目以上が該当する。	□ 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。	□ 出来形の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 出来形の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。もしくは契約書第17条に基づき、工事監督員が改造の請求または破壊検査を行った。	
[評定対象項目]									
		1	□ 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図および出来形管理表により確認できる。						
			□ 出来形管理基準および写真管理基準が定められていない工種について、工事監督員と協議のうえで管理していることが確認できる。						
		1	□ 不可視部分の出来形が写真で確認できる。						
			□ 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。						
			□ 写真管理基準の管理項目を満足している。						
			□ その他（理由： _____）						
		2	評定	a					
			評定点数	10					

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	コンクリート 構造物工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																																			
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価																												
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																												
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート受入時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量の測定結果が確認できる。																																	
		1	1	<input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。																																	
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さおよび締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中および暑中コンクリート等を含む）																																	
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																	
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。																																	
		1	1	<input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が証明書類で確認できる。																																	
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート打設時までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。																																	
		1	1	<input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																	
		1	1	<input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。																																	
		1	1	<input type="checkbox"/> スペーサーの品質および個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																	
		1	1	<input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。																																	
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）																																	
		12	12																																		
				「品質関係の試験結果のばらつき」				「判断基準」																													
		1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価率</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					ばらつきで判断可能					50%以内	80%以内	80%を超える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
				ばらつきで判断可能																																	
				50%以内	80%以内	80%を超える																															
評価率	90%以上	a	a'	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c																																	
	60%未満	b'	c	c																																	
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内				※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																															
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える																																			
評価率	100%																																				
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																																			
点数	15																																				

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形および出来ばえ	II. 品質 土工事 (切土, 盛土, 築堤等工等)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)							
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価
		1	1	<input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、法頭や法尻の排水路、法面のシートかけ等の排水対策を実施していることが確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		1	1	<input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 抜除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> その他(理由:)					
		11	11						
		「品質関係の試験結果のばらつき」							
1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内							
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内							
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える							
評価率	100%								
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
点数	15								

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																											
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	用排水 (コンクリート等の2次製品, 柵渠)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)																																	
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 製品の構造が設計条件を満足していることが確認できる。				品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。																															
		1	1	<input type="checkbox"/> 製品に損傷および補修痕がないことが確認できる。																															
		1	1	<input type="checkbox"/> 転倒や崩壊等がないよう製品の仮置を行っていることが確認できる。																															
		1	1	<input type="checkbox"/> 設計図書で示されたとおり施工していることが確認できる。																															
		1	1	<input type="checkbox"/> 継ぎ目の施工は入念に行われていることが確認できる。																															
		1	1	<input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。																															
		1	1	<input type="checkbox"/> 基礎砂利等の転圧は適切に行われていることが確認できる。																															
				<input type="checkbox"/> その他(理由:)																															
		8	8																																
		「品質関係の試験結果のばらつき」				「判断基準」																													
1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価率</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						ばらつきで判断可能					50%以内	80%以内	80%を超える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c
		ばらつきで判断可能																																	
		50%以内	80%以内	80%を超える																															
評価率	90%以上	a	a'	b																															
	75%以上90%未満	a'	b	b'																															
	60%以上75%未満	b	b'	c																															
	60%未満	b'	c	c																															
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内				※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																													
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える																																	
評価率	100%																																		
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																																	
点数	15																																		

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	護岸・根固・水制工事, 排水路工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
		該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価
		1	1	□ 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。			□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
		1	1	□ 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。					
		1	1	□ 施工にあたって、床掘箇所の水および滞水等は、排除して施工していることが確認できる。					
		1	1	□ 裏込材および胴込めコンクリートの締固めを空隙が生じないように十分に行っていることが確認できる。					
		1	1	□ 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせまたは連結が、裏込材の吸出しがないよう行っていることが確認できる。					
		1	1	□ 石積(張)工において、大きさおよび重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		1	1	□ 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度および水密性を確保していることが確認できる。					
		1	1	□ シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		1	1	□ 植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。					
		1	1	□ 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結およびかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		1	1	□ 材料の品質が証明書類で確認できる。					
		1	1	□ コンクリートブロック等を損傷なく設置していることが確認できる。					
		1	1	□ 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		1	1	□ 有害なクラックがない。					
				□ その他（理由： _____）					
		14	14						
				「品質関係の試験結果のばらつき」					
		1		□ ばらつきが50%以内					
		□ ばらつきが80%以内							
		□ ばらつきが80%を超える							
評価率	100%								
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
点数	15								

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 および出 来ばえ II. 品質	鋼橋工事 (RC床版工事 はコンクリート構造 物に準ずる。 堰水門等工場 製作を含む)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)						
		該当	評価	「評価対象項目」 【工場製作関係】			評価	評価
		1	1	□ 鋼材の種別の品質を証明できる書類または現物により照合していることが確認できる。			□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		1	1	□ 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <small>溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書に準拠していることが確認できる。</small>				
		1	1	□ 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。				
		1	1	□ 穴空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。				
		1	1	□ 母材、溶接部等に補修痕や欠陥部のないことが確認できる。				
		1	1	□ 素地調整程度1種を行った場合、4時間以内に塗装を実施していることが確認できる。				
		1	1	□ 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。				
		1	1	□ 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。				
		1	1	□ 仮組立は、各部が正しく工作され、所定の形状、寸法精度であることが確認できる。				
		1	1	□ その他(理由:)				
				【架設関係】				
		1	1	□ ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。				
		1	1	□ ボルトの締付機および測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。				
		1	1	□ 高力ボルトの締め付けを中心から外側に向かって行っていることが確認できる。				
		1	1	□ 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。				
		1	1	□ 支承の据付で、コンクリート面のチッピングおよび仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。				
		1	1	□ 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。				
		1	1	□ 架設に用いる仮設備および架設用機材について品質、性能が確保できる規模および強度を有していることが確認できる。				
1	1	□ 現場塗装部のケレンおよび膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。						
1	1	□ 天候状況の確認、気温および湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。						
		□ その他(理由:)						
20	20							
		「品質関係の試験結果のばらつき」						
1		□ ばらつきが50%以内						
		□ ばらつきが80%以内						
		□ ばらつきが80%を超える						
評価率	100%							
評価	a	※該当項目が2項目以下の場合にはc評価とする。						
点数	15							

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a		a'	b	b'	c	d	e
		該当	評価	「評価対象項目」					
3. 出来形 および出 来ばえ		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
				【共通】					
II. 品質	砂防構造物工 事および地す べり防止工事 (集水井戸工 事を含む)	1	1	<input type="checkbox"/> 設計図書に定められた品質管理を行っていることが確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径，単位水量，アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート受入時に必要な試験を実施しており，温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が，当該現場の供試体であることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間，打設時の投入高さおよび締固め方法が，定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中および暑中コンクリート等を含む）					
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの養生が，設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 鉄筋および中央材の品質が，証明書類で確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。					
		1	1	<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）					
				【砂防構造物工事に摘要】					
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび，どろ，油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 鉄筋の組立および加工が，設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり，作業員の技量確認を行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> スペーサーの品質および個数が，設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> アンカーの施工が，設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
1	1	<input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され，記録を保管していることが確認できる。							
1	1	<input type="checkbox"/> ボルトの締付機および測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）							

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
				【地すべり対策工事（土工関係）】 <input type="checkbox"/> 切土面が設計図書で定められた勾配で施工されている。 <input type="checkbox"/> 盛土面が設計図書で定められた勾配で施工されている。 <input type="checkbox"/> 施工法面が平滑に仕上げられている。				
		1	1	【地すべり対策工事（抑止杭，集水井戸工事を含む）】 <input type="checkbox"/> アンカーの施工が，設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立にあたり，偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの地山との隙間が少なくなるように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 集・排水ボーリング工の方向および角度が，適正となるように施工上の配慮をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭に損傷および補修痕がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理の方法および場所打ち杭の施工の方法が整備されており，その記録を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度，鉛直度等が，設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して，設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由：				
		30	30) 「判断基準」				
				「品質関係の試験結果のばらつき」				
		1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内				
				<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内				
				<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える				
		評価率	100%					
		評価	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
		点数	15					

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は，品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	海岸工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）								
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価	
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径，単位水量，アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため，工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため，検査員が補修指示を行った。	
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート受入時に必要な試験を実施しており，温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が，当該現場の供試体であることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 運搬時間，打設時の投入高さ，締固時のバイブレータの機種および養生方法が，施工条件および気象条件に適しており，定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中および暑中コンクリート等を含む）						
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの養生が，設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し，必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートブロックの転置および仮置を行っていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 転倒や崩壊等がないようコンクリートブロックの仮置を行っていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 捨石基礎の均し面を平坦に仕上げていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 工事期間中，1日1回は潮位観測を実施して記録していることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 台風などの異常気象に備えて施工前に避難場所の確保および退避設備の対策を講じていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。						
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）						
12	12									
		「品質関係の試験結果のばらつき」								
1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内								
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内								
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える								
評価率	100%									
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。								
点数	15									

評価率	ばらつきで判断可能		
	50%以内	80%以内	80%を超える
90%以上	a	a'	b
75%以上90%未満	a'	b	b'
60%以上75%未満	b	b'	c
60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は，品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a		a'	b	b'	c	d	e		
		該当	評価	「評価対象項目」							
3. 出来形 および出 来ばえ	舗装工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）									
				【路床・路盤工関係】				評価	評価		
II. 品質	舗装工事	1	1	<input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。	品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 路床および路盤工のブルフローリングを行っていることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 路床および路盤工（凍上抑制層を含む）の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石および有害物を除去してから施工していることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚保を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> その他（理由： ）							
				【アスファルト舗装工関係】							
		1	1	<input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計書により確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 舗設後の交通の開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 各層の縦継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。							
1	1	<input type="checkbox"/> 縦継目および横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。									
1	1	<input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬および舗設にあたって、気象条件を配所していることが確認できる。									
1	1	<input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。									
1	1	<input type="checkbox"/> その他（理由： ）									

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
				【コンクリート舗装工関係】 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径，単位水量，アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって，路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており，温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が，当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬時間，打設方法および養生方法が，施工条件および気象条件に適しており，設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が，設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均ししていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> チェアーおよびダウエルバー等を損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				
		1	1					
		1	1					
		1	1					
		1	1					
		1	1					
		1	1					
		1	1					
		25	25					
				「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える				
		評価率	100%					
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
		点数	15					

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は，品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形および出来ばえ	II. 品質	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)							
		該当	評価	「評価対象項目」 【共通】				評価	評価
	法面工事	1	1	<input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に型枠工, コンクリートまたはモルタル吹付工関係)				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため, 工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため, 検査員が補修指示を行った。
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工に際して, 基面の安定や吹き付け材の付着に外となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり, 法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分おこなっていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように, 法面シートをかける等の排水対策を実施していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> その他(理由:)					
				【種子吹付工, 客土吹付工, 植生基材吹付工関係】					
		1	1	<input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 使用する材料の種類, 品質, 配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> その他(理由:)					
				【コンクリートまたはモルタル吹付工関係】					
		1	1	<input type="checkbox"/> 使用する材料の種類, 品質および配合が, 設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が, 10cm以上確保されていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において, 事前に吸水させてから施工していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が, 当該現場の供試体であることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり, 地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> その他(理由:)					

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
				【現場打設工関係（プレキャスト工含む）】 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質および配合が、設計図書仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 枠内に空隙がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 層間にはく離がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないように跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）					
		1	1						
		1	1						
		1	1						
		1	1						
		1	1						
		1	1						
		1	1						
		26	26						
				「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える					
		1							
		評価率	100%						
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。					
		点数	15						

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a		a'	b	b'	c	d	e		
		該当	評価	「評価対象項目」	評価						
3. 出来形 および出 来ばえ	II. 品質	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）									
				「評価対象項目」						評価	
	道路改良工事	1	1	【土工】	<input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起らないように、法頭や法尻の排水路、法面のシートかけ等の排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> 抜開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		1	1	【法面工関係】	<input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。（特に型枠工、コンクリートまたはモルタル吹付工関係） <input type="checkbox"/> 施工に際して、基面の安定や吹き付け材の付着に外となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）						
		1	1	【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】	<input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）						
		1	1	【コンクリートまたはモルタル吹付工関係】	<input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質および配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの吹付厚が、目録表の吹付厚に異なることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）						

評価項目 細別	工種	a		a'	b	b'	c	d	e
				【現場打法枠工関係（プレキャスト法枠工含む）】					
		1	1	<input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質および配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書仕様を満足していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 枠内に空隙がないことが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 層間にはく離がないことが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> その他（理由： ）					
				【路床・路盤工関係】					
		1	1	<input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 路床および路盤工のブルフローリングを行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 路床および路盤工（凍上抑制層を含む）の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石および有害物を除去してから施工していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚保を20cm以下とし、各層ごとに締め固めて施工していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締め固めが、タンパ等の小型締め固め機械により施工していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> その他（理由： ）					
		42	42						
				「品質関係の試験結果のばらつき」					
		1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内					
				<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内					
				<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える					
		評価率	100%						
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。					
		点数	15						

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 および出 来ばえ II. 品質	基礎工事 (地盤改良等 を含む)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)						
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
		1	1	【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒, 場所打, 深礎等)】			□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため, 工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため, 検査員が補修指示を行った。
		1	1	□ 杭に損傷および補修痕がないことが確認できる。				
		1	1	□ 既製杭の打止め管理の方法および杭の施工管理の方法が整備されており, その記録を整理していることが確認できる。				
		1	1	□ 杭頭処理において, 杭本体を損傷していないことが確認できる。				
		1	1	□ 水平度, 鉛直度等が, 設計図書を満足していることが確認できる。				
		1	1	□ 溶接の品質管理に関して, 設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	□ 支持地盤に達していることが, 掘削深さ, 掘削土砂等により確認できる。				
		1	1	□ 場所打ち杭について, トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。				
		1	1	□ 掘削深度, 排出土砂, 孔内水位の変動および安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度ならびに比重等が, 設計図書を満足していることが確認できる。				
		1	1	□ 配筋, スペーサーの配置およびコンクリート打設等が, 設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	□ ライナープレートの組み立てにあたり, 偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。				
		1	1	□ 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。				
				□ その他(理由:)				
				【地盤改良関係】				
		1	1	□ 改良材のバッチ管理記録が整理され, 設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	□ セメントミルクの比重, スラリー噴出量, 強度等の管理資料を整理していることが確認できる。				
		1	1	□ 事前に土質試験を実施し, 改良材の選定, 必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。				
		1	1	□ 施工箇所が均一に改良されているとともに, 十分な強度および支持力を確保していることが確認できる。				
		□ その他(理由:)						
15	15							
		「品質関係の試験結果のばらつき」						
1		□ ばらつきが50%以内						
		□ ばらつきが80%以内						
		□ ばらつきが80%を超える						
評価率	100%							
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
点数	15							

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は, 品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形および出来ばえ	II. 品質	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)						
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
	コンクリート橋上部工事(PCおよびRCを対象)	1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質(強度・w/c・最大骨材粒径、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さおよび締め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中および暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立および加工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張強度および曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーの品質および個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> PC鋼材の緊張およびグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する装置および機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プレベーム桁のプレテンション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		1	1	<input type="checkbox"/> 鉄筋の引張強度および曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーの品質および個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> PC鋼材の緊張およびグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する装置および機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プレベーム桁のプレテンション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)				
		18	18	「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える				
		評価率	100%					
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
		点数	15					

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																											
3. 出来形 および出来 ばえ	II. 品質 塗装工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																																	
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																										
		1	1	<input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。																															
		1	1	<input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温および湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。																															
		1	1	<input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。																															
		1	1	<input type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等がなく塗装されていることが確認できる。																															
		1	1	<input type="checkbox"/> 鋼材表面および被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。																															
		1	1	<input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。																															
		1	1	<input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。																															
		1	1	<input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書m塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。																															
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）																															
		9	9																																
				「品質関係の試験結果のばらつき」						「判断基準」																									
		1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内						<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価率</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%を超える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'
		ばらつきで判断可能																																	
		50%以内	80%以内	80%を超える																															
評価率	90%以上	a	a'	b																															
	75%以上90%未満	a'	b	b'																															
	60%以上75%未満	b	b'	c																															
	60%未満	b'	c	c																															
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内				※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																													
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える																																	
評価率	100%																																		
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																																	
点数	15																																		

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形 および出 来ばえ II. 品質	トンネル工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																																				
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価																														
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																														
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。																																		
		1	1	<input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。																																		
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さおよび締め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。																																		
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																		
		1	1	<input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの配合およびロックボルトの種別、規格が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																		
		1	1	<input type="checkbox"/> 設計図書に定められた岩区分（支保工パターン含む）の境界を確認して施工を行っていることが確認できる。																																		
		1	1	<input type="checkbox"/> 坑内観測調査などについて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																		
		1	1	<input type="checkbox"/> 計測管理を行っており、その結果に基づいた施工を行っていることが確認できる。																																		
		1	1	<input type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm以上重ね合わせて施工していることが確認できる。																																		
		1	1	<input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの施工にあたって、浮石等を除いた後に、吹付コンクリートの一層の厚さが15cm以下で地山と密着するよう施工していることが確認できる。																																		
		1	1	<input type="checkbox"/> 吹付コンクリートを打継ぎする場合は、吹付完了面を清掃したうえ、湿潤状態で施工していることが確認できる。																																		
		1	1	<input type="checkbox"/> ロックボルトの定着長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																		
		1	1	<input type="checkbox"/> 防水工に防水シートを使用する場合は、ロックボルト等の突起物にモルタルや保護マット等で防護対策を行っていることが確認できる。																																		
		1	1	<input type="checkbox"/> PC鋼材の緊張およびグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																		
		1	1	<input type="checkbox"/> 逆巻きの場合において、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継目が同一線上で施工していないことが確認できる。																																		
		1	1	<input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。																																		
				<input type="checkbox"/> その他（理由： <table border="1" style="margin-left: 20px; width: 100%;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">「判断基準」</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">ばらつきで判断可能</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">50%以内</td> <td style="text-align: center;">80%以内</td> <td style="text-align: center;">80%を超える</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評価率</td> <td style="text-align: center;">90%以上</td> <td style="text-align: center;">a</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">75%以上90%未満</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">60%以上75%未満</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">60%未満</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> </table>)							「判断基準」					ばらつきで判断可能					50%以内	80%以内	80%を超える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'
		「判断基準」																																				
		ばらつきで判断可能																																				
		50%以内	80%以内	80%を超える																																		
評価率	90%以上	a	a'	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c																																		
	60%未満	b'	c	c																																		
17	17	「品質関係の試験結果のばらつき」																																				
1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内																																				
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内																																				
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える																																				
評価率	100%																																					
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																																				
点数	15																																					

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	植栽工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価	
		1	1	<input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等がないよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に外のある害虫等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		8	8							
				「品質関係の試験結果のばらつき」						
				1	<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える					
		評価率	100%							
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
点数	15									

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a		a'	b	b'	c	d	e																															
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	公園工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																																						
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価																															
		1	1	<input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されていることが確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																															
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質および形状が設計図書の条件を満足していることが確認できる。																																				
		1	1	<input type="checkbox"/> 部品の品質および形状が設計図書の条件を満足していることが確認できる。																																				
		1	1	<input type="checkbox"/> 遊戯施設等の機能と安全性が設計図書の条件を満足していることが確認できる。																																				
		1	1	<input type="checkbox"/> 植物、公園資材等による修景効果向上についての配慮が事前に十分検討され良好な施工がされていることが確認できる。																																				
				<input type="checkbox"/> その他（理由： ）																																				
		5	5																																					
				「品質関係の試験結果のばらつき」						「判断基準」																														
		1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内						<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価率</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						ばらつきで判断可能					50%以内	80%以内	80%を超える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
				ばらつきで判断可能																																				
				50%以内	80%以内	80%を超える																																		
評価率	90%以上	a	a'	b																																				
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																				
	60%以上75%未満	b	b'	c																																				
	60%未満	b'	c	c																																				
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内				※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																																		
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える																																						
評価率	100%																																							
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																																						
点数	15																																							

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 および出 来ばえ	河川工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)						
		該当	評価	「評価対象項目」 【河川土工(築堤工等)】			評価	評価
II. 品質	河川工事	1	1	<input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> 抜開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎがなく施工していることが確認できる。 <small>「石積(張)上において、入さおよび里さか設計図書の仕様を満足していることが確認できる。」</small> <input type="checkbox"/> 裏込材および胴込コンクリートの締固めを空隙が生じないよう十分に行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせまたは連結が、裏込材の吸出しがないよう行っていることが確認できる。 <small>「石積(張)上において、入さおよび里さか設計図書の仕様を満足していることが確認できる。」</small> <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度および水密性を確保していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結およびかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が、証明書類で確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷なく設置していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。				
		1	1	<input type="checkbox"/> その他(理由:)				
		21	21	「品質関係の試験結果のばらつき」				
		1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える				
		評価率	100%					
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
		点数	15					

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	下水道工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)							
		該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価
		1	1	□ 使用する材料の種類、品質等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。			□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行う	
		1	1	□ 函渠止において止水滑材や接着剤等のはみ出し等がないことが確認できる。					
		1	1	□ 推進管の裏込め材料が充分充填されていることが確認できる。					
		1	1	□ マンホールの足掛金物が正確かつ堅固に取り付けられ、ゆるみを生じていないことが確認できる。					
		1	1	□ 管渠、マンホール、インバート等からの漏水がないことが確認できる。					
		1	1	□ インバートの表面が、接続管の直径、管底に合わせてなめらかに仕上がっていることが確認できる。					
		1	1	□ 管渠、取り付け管等の目立った屈曲や沈下がないことが確認できる。					
		1	1	□ 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないよう施工していることが確認できる。					
		1	1	□ 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。					
		1	1	□ 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。					
		1	1	□ 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。					
		1	1	□ 舗装復旧工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		1	1	□ 縁石・柵・標識等の道路附属物の復旧が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		□ その他(理由:)							
13	13								
		「品質関係の試験結果のばらつき」							
	1	□ ばらつきが50%以内							
		□ ばらつきが80%以内							
		□ ばらつきが80%を超える							
評価率	100%								
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
点数	15								

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a		a'	b	b'	c	d	e
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価
3. 出来形 および出 来ばえ	II. 品質 防護柵(網)・ 標識・区画線 等設置工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)							
		1	1	<input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱, 視線誘導標設置基準, 道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵の床堀の仕上がり面において, 地山の乱れや不陸が生じないよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって, 無筋および鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって, 既設舗装面への影響がないよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が, 設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取り付ける場合, 設計図書に定められた所定の張力を与えていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合, 打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線にシンナーを使用する場合, 使用量が10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間および夜間の視認性が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって, 設置路面の水分, 泥, 砂じんおよびほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合, 標示材(塗料)のみの除去となっており, 路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって, 路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の材料が, 設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 その他(理由:)				1	品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため, 工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。
		14	14	「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える					
		評価率	100%						
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。					
		点数	15						

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は, 品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																								
3. 出来形 および出 来ばえ	II. 品質	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)																														
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価																							
	管水路工事	1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 管および付属品は、設計図書の仕様に基づき適切に保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に示された掘削断面が確保され、床付面以下を乱さないよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管の布設にあたり、標高、中心線、配管延長が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管体の接合は、設計図書に基づき施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管の下部、側部の締固めが設計図書に定められた条件で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管作業で管内部への土砂等の流入防止に対する措置をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管の吊り込み、据付は十分な注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質(強度・w/c・最大骨材粒径、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さおよび締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中および暑中コンクリートを含む) <input type="checkbox"/> コンクリート養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立および加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スーパーサーの品質および個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 通水試験(継ぎ目、水張り、水圧)が、設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																							
		17	17	「判断基準」 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%を超える	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c		
	ばらつきで判断可能																															
	50%以内	80%以内	80%を超える																													
90%以上	a	a'	b																													
75%以上90%未満	a'	b	b'																													
60%以上75%未満	b	b'	c																													
60%未満	b'	c	c																													
				「品質関係の試験結果のばらつき」																												
		1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える																												
		評価率	100%																													
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																												
		点数	15																													
				※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																												

工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 および出 来ばえ II. 品質	フィルダム工 事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
		1	1	☐ 設計図書に定められた品質管理を行っていることが確認できる。			☐ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	☐ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		1	1	☐ 材料の品質が証明書類で確認できる。				
		1	1	☐ 基礎処理施工要領書および盛り立て要領書に示された規定に従い適切に実施していることが確認できる。				
		1	1	☐ 堤体盛立面および法面は凹凸がなく仕上げられていることが確認できる。				
		1	1	☐ 降雨等による影響を避けるためシートかけ等の排水対策を実施していることが確認できる。				
		1	1	☐ 気象条件を考慮した施工が確認できる。				
		1	1	☐ コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。				
		1	1	☐ コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。				
		1	1	☐ 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。				
		1	1	☐ 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さおよび締めめ方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。				
		1	1	☐ コンクリート養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	☐ コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。				
		1	1	☐ 鉄筋の組立および加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	☐ スペーサーの品質および個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
				☐ その他（理由： _____）				
		14	14					
				「品質関係の試験結果のばらつき」				
		1		☐ ばらつきが50%以内				
		☐ ばらつきが80%以内						
		☐ ばらつきが80%を超える						
評価率	100%							
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
点数	15							

評価率	ばらつきで判断可能		
	50%以内	80%以内	80%を超える
90%以上	a	a'	b
75%以上90%未満	a'	b	b'
60%以上75%未満	b	b'	c
60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形および出来ばえ	II. 品質	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)						
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
	施設機械設備工事(要排水・ポンプ・水門設備・除塵設備・鋼製付属品)	1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が照明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能および性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認できる。 <small>設計図書の内容を踏まえに詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる</small> <input type="checkbox"/> 機器の機能および性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 塗装の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 据付基準線および基準高は設計図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配電盤類の関係書基準に基づき各種試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、正常に動作したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置および保護装置の機能・性能は、試験成績書類が提出され品質確認ができる。 <input type="checkbox"/> 電線類の接続部が適切に処理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配管、配管が承諾図書のとおり敷設されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書は、分かりやすく工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 取扱説明書には、部品等の点検および交換方法、消耗品リスト等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 設備構造や機器の配置は、保守・点検作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎ボルトは承諾図書のとおり配置され、適切に締付を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> シーケンス(操作手順)に従い正常に動作したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ピット内の電線類は行き先札が取り付けられ整然と配置されている。 <input type="checkbox"/> 地中電線路等は適切な深さおよび間隔で配置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配置工事は適切に深さと関係書基準に基づき配置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験等を実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <small>ハルノ類の平時の状態をマシンハルノを見てより状態に検出されていることが確認できる</small> <input type="checkbox"/> 計器類には、運転時の適用範囲が見やすく表示されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所には、表示または防護をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		24	24	「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える				
		評価率	100%					
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
		点数	15					

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 および出 来ばえ II. 品質	維持工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
		該当	「評価対象項目」				評価		評価
		1	□ 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。				□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
		1	□ 建造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。						
		1	□ 工事監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。						
		1	□ 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。						
			□ 理由（ ）						
			□ 理由（ ）						
			□ 理由（ ）						
			□ 理由（ ）						
			※記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。ただし、考査項目は最大8項目とする。						
		4	※該当項目が6項目以上…………… a						
			該当項目が5項目 …………… a'						
			該当項目が4項目 …………… b						
			該当項目が3項目 …………… b'						
	該当項目が2項目以下…………… c								
評定	b								
点数	7.5								

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	浚渫工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)							
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価
		1	1	<input type="checkbox"/> 作業現場の土質条件, 海象条件, 周辺海域の利用状況等を考慮して, 安全かつ効率的な作業が可能な作業船を選定していることが確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため, 工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため, 検査員が補修指示を行った。
		1	1	<input type="checkbox"/> 湯水位, 平水位, 最高水位, 潮位および潮流・波浪等の状況を十分に把握して施工されていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 既設構造物に影響の内容十分に検討して施工していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 河川浚渫において, 洪水に備え避難場所の確保および退避設備の対策を講じていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工区域に標識等を設置していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工の効率, 周辺海域等の利用状況等を考慮して, 浚渫土砂の運搬経路を決定していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 浚渫土砂の運搬途中において, 漏出を起こしていないことが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 設計図書に土砂処分の区域および運搬方法の定めがある場合, それに従っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> その他(理由:)					
		10	10						
				該当項目の内達成項目が90%以上…………… a'					
				該当項目の内達成項目が75%~90%未満…………… b					
		該当項目の内達成項目が60%~75%未満…………… b'							
		該当項目の内達成項目が60%未満…………… c							
評定率	100%								
評定	a'	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
点数	12								

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	水管橋工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）								
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価	
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 設備の機能および性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 伸縮継手部の余裕幅が確保されていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 保温材が適切に配置されていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 据付基準および基準高は設計図書のとおり施工されていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 基礎ボルトは承諾図書のとおり配置され、適切に締付を行っていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。						
				<input type="checkbox"/> その他（理由： ）						
		7	7							
				「品質関係の試験結果のばらつき」						
		1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内						
				<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内						
				<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える						
		評価率	100%							
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
		点数	15							

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 および出来 ばえ	農地造成工事 (面関係・隔障 物)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)						
		該当	評価	「評価対象項目」 【共通関係】			評価	評価
II. 品質		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 用地境界, 使用条件等の確認を適切に行っていることが確認できる。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため, 工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため, 検査員が補修指示を行った。
		1	1	【面工事関係】 <input type="checkbox"/> 抜根, 排根で根ぶるい, 反転により樹根の付着土が脱落していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石レキの付着土が脱落していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石レキ除去で, レキの堆積場所について, ほ場毎に堆積位置計画図を作成し工事監督員の承諾を受けて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 排レキの堆積にあたり, レキ以外の排除物と区分し排除レキ量が計測しやすいように堆積していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石レキ除去後の跡地は, 平らに均されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛土法尻仕上げが適切な条件で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 表土厚の事前調査が適切に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹根, レキ等の支障物が除去されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 表土はぎ取りは, 雑物等が混入しないように注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 降雨後など, ほ場の泥濘化を助長するような機械作業を行っていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 表土の基盤への混入や取散がなく, 果積した表土の流し対策を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基盤の盛り立てを適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 降雨等による影響を避けるためシートかけ等の排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 砕土は, 適度は排土の水分状態のおきに行い, 土壌改良資材との効果的な混合が図られている。 <input type="checkbox"/> 種子や土壌改良資材は, 設計図書の仕様に基づき適切に保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ほ場毎に資材の使用量がわかりやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土壌改良資材は, 所定量を均等に散布するよう留意して行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 播種は, 強風・降雨・干天を避け行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施肥播種は, 設計図書の仕様に基づき適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鎮圧は, 機械器具に耕土が付着する状態を避け行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鎮圧は, 播種後速やかに行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 心土破碎は施工前にはほ場毎に, けん引方向の計画をたて, 工事監督員の承諾を受けてから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 心土破碎のけん引方向および深さや間隔が, 適切に施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 心土破碎は良好な時期を選んで作業していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)				

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
				<p>【隔障物関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 隔障物の本柱にキズ，塗装に損傷がないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 隔障物の本柱の打ち込みは，緩衝材を用いていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____ ）</p> <p>該当項目の内達成項目が90%以上…………… a'</p> <p>該当項目の内達成項目が75%～90%未満…………… b</p> <p>該当項目の内達成項目が60%～75%未満…………… b'</p> <p>該当項目の内達成項目が60%未満…………… c</p> <p>※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>						
		1	1							
		1	1							
		28	28							
		評定率	100%							
		評定	a'							
		点数	12							

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 および出 来ばえ	II. 品質 暗渠排水工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		1	1	<input type="checkbox"/> 管内に土砂・泥水が入らないように施工していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工に先立ち、各ほ場の吸水渠や集水渠の掘削深・勾配の計画したものを監督員の承諾を受け、計画どおり行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 渠底部に凹凸や蛇行がなく、流下勾配が確保されていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 吸水渠、集水渠の掘削で設計図書の仕様に示す最低埋設深が確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 湛水、湧水がある場合、適当な水切り等を設けていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 管の接続および異形管部への接続を適切に行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 疎水材は管敷設後すみやかに投入され、管のずれや土砂の混入がないことが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 水開・落口工の埋め戻しを適切に施工していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 管路の埋め戻しを適切な状態で行っていることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）					
		10	10						
				該当項目の内達成項目が90%以上…………… a'					
		該当項目の内達成項目が75%～90%未満…………… b							
		該当項目の内達成項目が60%～75%未満…………… b'							
		該当項目の内達成項目が60%未満…………… c							
評定率	100%								
評定	a'	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
点数	12								

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形および出来ばえ	II. 品質	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
	区画整理工事	1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
1		1	<input type="checkbox"/> 施工に先立ち施工外の排水を遮断し、地区内の地表および地下水を排除していることが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 施工に先立ち表土の堆積場所を計画し、適切に実施していることが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 表土厚の事前調査を適切に実施していることが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 表土はぎ取りは、雑物等が混入しないように注意して施工していることが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 降雨後など、ほ場の泥濘化を助長するような機械作業を行っていないことが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 表土の基盤の盛り立てを適切に行っていることが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 基盤の盛り立てを適切に行っていることが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 暗渠排水工は設計図書とおりに行っていることが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 用・排水路は設計図書とおりに行っていることが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> コンクリート二次製品の吊り込み、据付は十分注意を払っていることが確認できる。					
					<input type="checkbox"/> その他（理由： ）			
		11	11					
				該当項目の内達成項目が90%以上…………… a'				
				該当項目の内達成項目が75%～90%未満…………… b				
				該当項目の内達成項目が60%～75%未満…………… b'				
				該当項目の内達成項目が60%未満…………… c				
		評定率	100%					
		評定	a'	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
		点数	12					

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 および出 来ばえ II. 品質	電気通信設備 工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)						
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
		1	1	<input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施していることが確認できる。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等(現物照合含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 機器の品質、機能および性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 地中電線路等は適切な深さおよび間隔で配置されている。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 設置工事は適切な深さと関係書基準に基づき配置されている。				
		1	1	<input type="checkbox"/> ケーブルおよび配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合がないことが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 配備の機能および性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能および性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置および保護装置の作動が確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能および性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正または更新)していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 完成図書で定期的に点検や鋼管を要する部品および箇所を明示していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> その他(理由:)				
		14	14					
				該当項目の内達成項目が90%以上…………… a'				
				該当項目の内達成項目が75%~90%未満…………… b				
		該当項目の内達成項目が60%~75%未満…………… b'						
		該当項目の内達成項目が60%未満…………… c						
評定率	100%							
評定	a'	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
点数	12							

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 および出 来ばえ	II. 品質	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価
	外構工事	1	1	【土工】 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> 抜開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）				1	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。
		1	1	【路床・路盤工関係】 <input type="checkbox"/> 路床および路盤工（凍上抑制層含む）の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石および有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、隠そう毎に締め固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）				1	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		1	1	【アスファルト舗装工関係】 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計等により確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目および横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬および舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）				1	

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
				<p>【コンクリート工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該場所の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さおよび締め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立および加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> スペーサーの品質および個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</p> <p>【基礎工事関係（地盤改良含む）】</p> <p><input type="checkbox"/> 杭に損傷および補修痕がないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理方法および場所打ち杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整備していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 場所打ち杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動および安定液を用いる場合の坑内の安定液濃度ならびに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 配筋、スペーサーの配置およびコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 改良材の管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スランプ、単位重量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度および支持力を確保していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</p>						

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
				【排水工関係】 <input type="checkbox"/> 製品に損傷および補修痕がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 暗渠の流下勾配が確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）				
		1	1	【植生・植栽工関係】 <input type="checkbox"/> 植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等がないよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）				
				【グラウンド・コート舗装工関係】 <input type="checkbox"/> グラウンド・コート舗装工に使用する材料の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）				
				【その他施設関係】 <input type="checkbox"/> 柵等の既製品・コンクリート製品等が設計図書等に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 遊戯施設等の機能と安全性が設計図書等に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）				
		60	60					
				「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える				
		評価率	100%					
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
		点数	15					

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 および出 来ばえ	II. 品質 修繕工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
		該当	「評価対象項目」				評価		評価
		1	□ 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。				□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
		1	□ 建造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。						
		1	□ 工事監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。						
		1	□ 施工後のメンテナンスサイクルに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。						
			□ 理由（ ）						
			□ 理由（ ）						
			□ 理由（ ）						
			□ 理由（ ）						
			※記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。ただし、考査項目は最大8項目とする。						
		4	※該当項目が6項目以上…………… a						
			該当項目が5項目 …………… a'						
			該当項目が4項目 …………… b						
			該当項目が3項目 …………… b'						
	該当項目が2項目以下…………… c								
評定	b								
点数	7.5								

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 および出 来ばえ	II. 品質 道路改良工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
		1	1	【共通】 □ 材料の品質が証明書類で確認できる。			□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		1	1	【土工】 □ 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。				
		1	1	□ 施工に際して、基面の安定や吹き付け材の付着に外となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。				
		1	1	□ 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。				
		1	1	□ 雨水による崩壊が起こらないように、法面にシートをかける等の排水対策を実施していることが確認できる。				
		1	1	□ 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。				
		1	1	□ 抜開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。				
		1	1	□ 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。				
		1	1	□ 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。				
		1	1	□ 法面に有害な亀裂がない。				
				□ その他（理由： ）				
				【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】				
		1	1	□ 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。				
		1	1	□ ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。				
		1	1	□ ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。				
		1	1	□ 吹付け厚さが均等であることが確認できる。				
		1	1	□ 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	□ 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。				
				□ その他（理由： ）				
				【コンクリートまたはモルタル吹付工関係】				
		1	1	□ 使用する材料の種類、品質および配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	□ 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。				
		1	1	□ 金網が破損を生じていないことが確認できる。				
		1	1	□ 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。				
		1	1	□ 吹付け厚さが均等であることが確認できる。				
		1	1	□ 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。				
		1	1	□ 土圧強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。				
		1	1	□ 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。				
		1	1	□ 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。				
				□ その他（理由： ）				

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
				【現場打法枠工関係（プレキャスト法枠工含む）】 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類，品質および配合が，設計図書の仕様を満足していることが確認でき ス。 <input type="checkbox"/> アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場養生が，設計図書仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が，当該現場の供試体であることが確認でき る。 <input type="checkbox"/> 枠内に空隙がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 層間にはく離がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				
		1	1	【土留め柵関係】 <input type="checkbox"/> 杭に損傷および補修痕がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度，鉛直度等が，設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して，設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 地山とのすりつけが適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻において，締固めが適切な方法で施工されており，工事終了後の沈下がないことが確認 できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				
		38	38	「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える				
		評価率	100%	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
		評定	a					
		点数	15					

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は，品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形 および出 来ばえ	II. 品質 防雪柵・雪崩 予防柵・固定 式視線誘導標 柱等設置工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																																			
		該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価																												
		1	1	☐ 材料の品質が証明書類で確認できる。			☐ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	☐ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																													
		1	1	☐ 塗装の積雪性が設計図書と確認でき、証明書が整備されている。																																	
		1	1	☐ 部材の組み立てが適切であることが確認できる。																																	
		1	1	☐ アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																	
		1	1	☐ 基礎コンクリートの強度・スランプ・空気量等が確認できる。（現場打ちの場合）																																	
		1	1	☐ 基礎ブロックが設計図書に基づき合格した製品であることが確認できる。（二次製品の場合）																																	
		1	1	☐ ワイヤロープ結合部の処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																	
		1	1	☐ 視線誘導標設置基準の規定に従い施工されていることが確認できる。																																	
		1	1	☐ アンカーおよび支柱基礎について周辺の地盤を緩めることなく、かつ滑動しないように施工していることが確認できる。																																	
				☐ その他（理由： _____）																																	
		9	9																																		
				「品質関係の試験結果のばらつき」					「判断基準」																												
		1	☐ ばらつきが50%以内			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価率</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					ばらつきで判断可能					50%以内	80%以内	80%を超える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c		
		ばらつきで判断可能																																			
		50%以内	80%以内	80%を超える																																	
評価率	90%以上	a	a'	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c																																	
	60%未満	b'	c	c																																	
			☐ ばらつきが80%以内			※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																															
			☐ ばらつきが80%を超える																																		
評価率	100%																																				
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																																			
点数	15																																				

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 および出 来ばえ	II. 品質	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)						
		該当	評価	「評価対象項目」 【共通】			評価	評価
	治山工事	1	1	<input type="checkbox"/> 設計図書の定められた品質管理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
				【コンクリート工関係】				
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質(強度・w/c・最大骨材粒径、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さおよび締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)				
				【緑化工・植栽工関係】				
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 生芝は枯損がなく良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 伏工等材料が施工面に凹凸がなく密着していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仮植・苗木等の運搬、植付け、土壌改良材施工等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 苗木等に乾燥・損傷等がなく保護養生が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根にふれないよう均一に施肥されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)				

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
				【現場打法枠工関係（プレキャスト枠工含む）】 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質および配合が、設計図書仕様を満足していることか確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 枠内に空隙がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 層間にはく離がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）					
		1	1	【土留工・護岸工等（ブロック・鋼製枠・籠・木製等）】 <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品等の規格寸法が設計図書で定められたものであり、欠損等がない。 <input type="checkbox"/> 木製材料に有害な腐れ、割れ、曲り等の欠陥がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎材、裏込材および胴込めコンクリートの締固めを空隙が生じないように十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度および水密性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 部材の取り付けが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> シート等が所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）					
		36	36	「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える					
		評価率	100%	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。					
		評定	a						
		点数	15						

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 および出 来ばえ	林道工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
II. 品質	林道工事			【共通】			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が
		1	1	<input type="checkbox"/> 設計図書の定められた品質管理を行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。				
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				
				【土工・路盤工関係】				
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、法面にシートをかける等の排水対策を実施していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 抜開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 締固めを適切な施工条件で施工している。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックがない。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 路床および路盤工のプルフローリングを行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 路床および路盤工（凍上抑制層含む）の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石および有害物を除去してから施工していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、隠そう毎に締め固めて施工していることが確認できる。				
1	1	<input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。						
1	1	<input type="checkbox"/> セメント・アスファルト乳剤安定処理の材料使用量管理および施工管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）						

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
				【緑化工関係】				
		1	1	<input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 生芝は枯損がなく良好であることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 張芝材料が施工面に凹凸がなく密着していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> その他（理由： ）				
				【その他構造物（管渠・ブロック・鋼製枠・籠・木製等）工】				
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート二次製品等の規格寸法が設計図書で定められたものであり、欠損等がない。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 木製材料に有害な腐れ、割れ、曲り等の欠陥がないことが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 基礎材、裏込材および胴込めコンクリートの締固めを空隙が生じないように十分に行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度および水密性を確保していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 部材の取り付けが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> シート等が所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> その他（理由： ）				
				【コンクリート工関係】				
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さおよび締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 鉄筋の組立および加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。				

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
		1	1	<input type="checkbox"/> スペーサーの品質および個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。				
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				
				【アスファルト舗装工関係】				
		1	1	<input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計書により確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 各層の縦継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 縦継目および横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬および舗設にあたって気象条件を配所していることか確認できず。				
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				
		50	50					
				「品質関係の試験結果のばらつき」				
		1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内				
				<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内				
				<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える				
		評価率	100%					
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
		点数	15					

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	魚礁工事 (鋼製魚礁の場合)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価	
		1	1	<input type="checkbox"/> 鋼材の規格・数量が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材の保管にあたり、変形および塗覆装面に損傷を与えないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場組立における主要作業に従事する者は、製作工場派遣作業員またはこれと同等以上の技量を有した者であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接に先立ち、開先が適切か否か確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接に先立ち、溶接に支障となるものの除去の確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接材料が水産土木工事共通仕様書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		7	7							
				「品質関係の試験結果のばらつき」						
		1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える						
		評価率	100%							
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。								
点数	15									

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	増殖場工事 (転石礁)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）								
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価	
		1	1	<input type="checkbox"/> 自然石の延長，幅，高さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため，工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため，検査員が補修指示を行った。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 石材の比重（単位体積，総重量）が確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 石材の転置，運搬が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 石材の保管管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> その他（理由： ）						
		4	4							
				「品質関係の試験結果のばらつき」						
		1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内						
				<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内						
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える								
評価率	100%									
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。								
点数	15									

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は，品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形 および出 来ばえ II. 品質	魚礁・増殖場 工事(コンク リートブロッ クの場合)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)																																			
		該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価																												
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質(強度・w/c・最大骨材粒径、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さおよび締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立および加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペースの品質および個数が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> 施工中、水槽、散水等により母藻プレートが適切に管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用した母藻プレートの品質(海藻の株数等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 採苗施設の設置が設計図書の仕様を満足し、適正な時期までに行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設置後の採苗施設が設計図書の仕様を満足し、適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																											
		15	15	「判断基準」																																	
				「品質関係の試験結果のばらつき」																																	
		1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える																																	
		評価率	100%																																		
		評価	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																																	
		点数	15																																		
							<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価率</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						ばらつきで判断可能					50%以内	80%以内	80%を超える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
				ばらつきで判断可能																																	
				50%以内	80%以内	80%を超える																															
		評価率	90%以上	a	a'	b																															
			75%以上90%未満	a'	b	b'																															
			60%以上75%未満	b	b'	c																															
			60%未満	b'	c	c																															
				※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																																	

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	農地造成工事 (パドック)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)							
		該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価
				【共通関係】				□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		1	1	□ 材料の品質が証明書類で確認できる。					
		1	1	□ 用地境界、使用条件等の確認を適切に行っていることが確認できる。					
				【パドック関係】					
		1	1	□ 路床の品質管理を適切に実施していることが確認できる。					
		1	1	□ 路盤の品質管理を適切に実施していることが確認できる。					
		1	1	□ 凍上抑制層の品質管理を適切に実施していることが確認できる。					
		1	1	□ 表層の品質管理を適切に実施していることが確認できる。					
				□ その他(理由:)					
		6	6						
				「品質関係の試験結果のばらつき」					
		1		□ ばらつきが50%以内					
				□ ばらつきが80%以内					
				□ ばらつきが80%を超える					
		評価率	100%						
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合c評価とする。					
		点数	15						

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a		a'	b	b'	c	d	e
		該当	評価	「評価対象項目」					評価
3. 出来形 および出 来ばえ	II. 品質	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
		1	1	【共通】 <input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に充分注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既設構造物に影響のないよう十分検討して施工されている。 【浚渫・床堀関係】 <input type="checkbox"/> 土砂処分における運搬途中で漏出がないよう加工している。 <input type="checkbox"/> 浚渫工または床堀工について仕様書に定められた施工上の注意事項が守られている。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ） 【地盤改良関係】 <input type="checkbox"/> 改良材料の品質管理を適切に行っていることが記録で確認できる。 <input type="checkbox"/> 浮泥を巻き込まないよう置換材を投入していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> サンドドレーン・採石ドレーン・サンドコンパクションパイルおよびロッドコンパクションパイルが連続した一様な形状・品質に施工されていることが打込記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> ペーパードレーンが計画深度まで破損なく正常に形成されていることが打込記録等により確認できるとともに、打設を完了したペーパードレーンの頭部が保護され、排水効果が維持されている。 <input type="checkbox"/> 深層混合処理の打込記録から、仕様書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 前記以外の改良工法について、記録から仕様書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛上り土の状況確認および管理を適切に行っていることが記録で確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ） 【マット・捨石および均し関係】 <input type="checkbox"/> 捨石、被覆石など材料の規格・品質が試験成績表等（現地照合含む）で確認できる。 <input type="checkbox"/> マットが破損なく所定の幅で重ね合わせられていることが写真記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石、被覆および根固め石がゆるみのないよう堅固に施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込めが既設構造物および砂防目地の破損がなく施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ） 【本体：杭および矢板、控工関係】 <input type="checkbox"/> 鋼材の規格・数量がミルシート等（現地照合含む）で確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材の保管にあたり変形および塗覆装面に損傷を与えないよう適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 杭および矢板に損傷および補修痕がなく施工されている。 <input type="checkbox"/> 杭および矢板に打止めの施工管理方法等が整備され、かつ記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 腹起し材を全長にわたり規定の水平高さに取り付け、ボルトで十分締め付け矢板壁に密着させている。 <input type="checkbox"/> タイロッドおよびタイワイヤーは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されている。 <input type="checkbox"/> 溶接および切断の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）	1	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	1	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
				<p>【本体：ケーソン据付，ブロック据付関係】</p> <input type="checkbox"/> ケーソン設置に先立ち，仮置場を調査し，仮置作業が所定の位置に異常なく行われている。 <input type="checkbox"/> ケーソン据付に先立ち，気象・海象を十分調査し，据付作業が所定の精度で行われている。 <input type="checkbox"/> ケーソン据付等および中詰においてケーソンおよび既設構造物等の破損がなく施工されている。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック据付に先立ち，気象・海象を十分調査し，据付作業が所定の精度で行われている。 <input type="checkbox"/> ブロック据付等においてブロックおよび既設構造物の破損がなく施工されている。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）					
		1	1	<p>【コンクリート関係】</p> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験および試験練りが行われており，適切なコンクリートの規格（強度，W/C，最大骨材粒径，塩基総量等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し，強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間，打設時の投入高さ，締固め時のバイブレーターの機種，養生方法等，適切に行っている（寒中および暑中コンクリート等含む）。 <input type="checkbox"/> 型枠，支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理している。 <input type="checkbox"/> 鉄筋規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張強度・曲げ強度が試験地で確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり，作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正で，品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し，鉄筋のかぶりを確保している。 <input type="checkbox"/> チェアー，タイバー等の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）					
		1	1	<p>【路床・路盤工関係】</p> <input type="checkbox"/> 施工に先立ち，CBR値を測定し，適正な施工の基礎資料収集を行っている。 <input type="checkbox"/> 路床・路盤工のブルフローリング（自主管理）を行っている。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）					
		40	40	<p>「品質関係の試験結果のばらつき」</p> <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える					
		評価率	100%						
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。					
		点数	15						

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は，品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形 および出 来ばえ II. 品質	防食工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																															
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価																								
				【共通】				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																								
		1	1	<input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に充分注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既設構造物に影響のないよう十分検討して施工されている。 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち鋼材表面の貝殻および浮きさび等を除去し、素地調整（3種ケレン）を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。																													
		1	1	【電気防食関係】																													
		1	1	<input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <small>溶接の形状寸法が仕様書の規定を満足していることが、写真および測定表により確認できる</small>																													
		1	1	<input type="checkbox"/> 防食の状況向きに取り付けられていることが、写真および測定表により確認できる																													
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工後、防食対象施設全体の電位測定値が、規定の防食電位（-780mV）に達していることが確認されている。																													
				【塗覆装工法】																													
		1	1	<input type="checkbox"/> 素地調整後、速やかに被覆防食の施工が行われていることが確認できる。																													
		1	1	<input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験および試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格が確認できる。																													
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。																													
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。																													
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工条件および気象条件に適した運搬、打設、締固、養生方法等適切に行っている。																													
		1	1	<input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理している。																													
		1	1	<input type="checkbox"/> モルタルやコンクリートによる被覆厚さが、設計図書の規定を満足することが確認できる。																													
		1	1	<input type="checkbox"/> ペโตรラタム系ペーストまたはペーストテープが、鋼材表面に均一に塗布または密着するように施工されていることが確認できる。																													
		1	1	<input type="checkbox"/> ペโตรラタム系ペーストまたはペーストテープ施工後、速やかに防食テープが施工されていることが確認できる。																													
		1	1	<input type="checkbox"/> 防食材料および保護カバーが規定の高さに取り付けられていることが、写真および測定表により確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）																													
		18	18																														
		「品質関係の試験結果のばらつき」				「判断基準」																											
	1	<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価率</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%を超える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c
		ばらつきで判断可能																															
		50%以内	80%以内	80%を超える																													
評価率	90%以上	a	a'	b																													
	75%以上90%未満	a'	b	b'																													
	60%以上75%未満	b	b'	c																													
	60%未満	b'	c	c																													
評価率	100%																																
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																															
点数	15	※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																															

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形 および出 来ばえ II. 品質	機械設備工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																																		
		該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価																											
		1	1	<input type="checkbox"/> 品質や性能確保のための製作着手前に偽流検討が十分実施され、内容が確認できる。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																												
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質照合がミルシート等（現地照合を含む）で確認でき、満足している。																																
		1	1	<input type="checkbox"/> 部品の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している。																																
		1	1	<input type="checkbox"/> 機器の品質、機能、性能が成績書等で確認でき、満足している。																																
		1	1	<input type="checkbox"/> 溶接管理が設計書のとおり実施され、内容を確認でき、欠陥がなく満足している。																																
		1	1	<input type="checkbox"/> 塗装管理が設計書のとおり実施され、内容を確認でき、欠陥がなく満足している。																																
		1	1	<input type="checkbox"/> 製品の機能、性能管理が設計書のとおり実施され、内容を確認でき、欠陥がなく満足している。																																
		1	1	<input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき、満足している。																																
		1	1	<input type="checkbox"/> 設備の総合性能が設計図書のとおり確保され、内容が確認でき、満足している。																																
				<input type="checkbox"/> その他（理由： ）																																
		9	9																																	
				「品質関係の試験結果のばらつき」					「判断基準」																											
		1	<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価率</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%を超える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c		
		ばらつきで判断可能																																		
		50%以内	80%以内	80%を超える																																
評価率	90%以上	a	a'	b																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c																																
	60%未満	b'	c	c																																
			<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内			※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																														
			<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える																																	
評価率	100%																																			
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																																		
点数	15																																			

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	下水道工事(更正)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)							
		該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価
		1	1	□ 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。			□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
		1	1	□ 材料の品質規格証明書が整備されている。					
		1	1	□ 事前調査において既設管内の布設状況、障害物および漏水等の状況を十分に把握し、施工を行っている。					
		1	1	□ 事前処理により、施工時には支障のないよう適切に措置を施している。					
		1	1	□ 仕上がり管体内面には、ふくれ、しわ、扁平、破損等がなく、基準を満足している。					
		1	1	□ マンホール連絡部の仕上がりが良い。					
		1	1	□ 施設内に漏水がない。					
		1	1	□ 施工後の管内は、土砂等の堆積がない。					
		1	1	□ 硬化性樹脂材を使用する場合、硬化時の時間および温度管理が適切に行われている。また、製管材を使用する場合、裏込め材の注入量の記録管理が適切に行われている。					
				□ その他(理由:)					
		9	9						
				「品質関係の試験結果のばらつき」					
1		□ ばらつきが50%以内							
		□ ばらつきが80%以内							
		□ ばらつきが80%を超える							
評価率	100%								
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
点数	15								

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	軌道整備工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																																		
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価																												
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工基面が基準高さのとおりかつ平滑に、掘削面以下を乱さぬよう仕上げられている。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																												
		1	1	<input type="checkbox"/> 道床構築の際、十分な支持力が得られるよう適切に施工されている。																																
		1	1	<input type="checkbox"/> 軌条および分岐器の締結が、その間隔や方法など適切に行われている。																																
		1	1	<input type="checkbox"/> 軌条および分岐器の敷設が、軌道整備内規に定める狂いの範囲内に行われている。																																
		1	1	<input type="checkbox"/> 軌条および分岐器の継目施工が、適切に行われている。																																
		1	1	<input type="checkbox"/> 舗装工に関し、設計図書に基づく配合設計および試験が行われており、適切な使用材料の規格が確認できる。																																
		1	1	<input type="checkbox"/> 舗装工事において、気象条件に適合した材料の運搬、施工および養生、フランジ部確保等の仕上げを行っている。																																
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）																																
		7	7																																	
				「品質関係の試験結果のばらつき」					「判断基準」																											
		1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価率</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%を超える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
				ばらつきで判断可能																																
50%以内	80%以内			80%を超える																																
評価率	90%以上	a	a'	b																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c																																
	60%未満	b'	c	c																																
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内																																		
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える																																		
評価率	100%																																			
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。			※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																															
点数	15																																			

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(上水道・温泉施設・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 および出 来ばえ	II. 品質	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
コンクリート 構造物工事 (上水道・温 泉施設)	1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時に必要な試験を実施しており、強度・弾性率・空気量等が確認でき、圧縮強度試験に使用したコンクリート試体中が、当該現場の試体中であることを確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め時のバイブレーターの機種、養生方法等、適切に行っている（寒中および暑中コンクリート等含む）。 <input type="checkbox"/> コンクリート養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立および加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペースの品質および個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> 施設として必要な水密性を確保している。 <input type="checkbox"/> 伸縮目地や止水板の取り付けが適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 開口部は、外部からの汚染の恐れがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
	1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立および加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペースの品質および個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> 施設として必要な水密性を確保している。 <input type="checkbox"/> 伸縮目地や止水板の取り付けが適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 開口部は、外部からの汚染の恐れがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
	1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立および加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペースの品質および個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> 施設として必要な水密性を確保している。 <input type="checkbox"/> 伸縮目地や止水板の取り付けが適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 開口部は、外部からの汚染の恐れがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
	1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立および加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペースの品質および個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> 施設として必要な水密性を確保している。 <input type="checkbox"/> 伸縮目地や止水板の取り付けが適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 開口部は、外部からの汚染の恐れがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
	1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立および加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペースの品質および個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> 施設として必要な水密性を確保している。 <input type="checkbox"/> 伸縮目地や止水板の取り付けが適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 開口部は、外部からの汚染の恐れがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
	1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立および加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペースの品質および個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> 施設として必要な水密性を確保している。 <input type="checkbox"/> 伸縮目地や止水板の取り付けが適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 開口部は、外部からの汚染の恐れがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
	1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立および加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペースの品質および個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> 施設として必要な水密性を確保している。 <input type="checkbox"/> 伸縮目地や止水板の取り付けが適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 開口部は、外部からの汚染の恐れがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
	1	1	<input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠および支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立および加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペースの品質および個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> 施設として必要な水密性を確保している。 <input type="checkbox"/> 伸縮目地や止水板の取り付けが適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 開口部は、外部からの汚染の恐れがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
	19	19	【配管工事】 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 構造物貫通部の水密性が確保されている。 <input type="checkbox"/> 配管は、適切に支持・固定されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 可撓管が適切に設置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
	1	1	「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
	評価率	100%						
	評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。					
	点数	15						

評価率	ばらつきで判断可能		
	50%以内	80%以内	80%を超える
90%以上	a	a'	b
75%以上90%未満	a'	b	b'
60%以上75%未満	b	b'	c
60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(上水道・温泉施設・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	管路布設工事(上水道・温泉施設)：導送排水管等適用	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)						
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
		1	1	□ 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。			□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		1	1	□ 材料の品質規格証明書が整備されている。				
		1	1	□ 管路の布設は設計図に基づき、仕様書通り施工された。				
		1	1	□ 給水管等の布設は設計図に基づき、仕様書通り施工された。				
		1	1	□ 仕切弁、きょうの設置は設計図に基づき、仕様書通り施工された。				
		1	1	□ 管周囲、埋戻しは適正な材料の用いられ、仕様書通り施工された。				
		1	1	□ 埋設管路に対する防食被覆が適切に行われているのが確認できる。				
		1	1	□ 水圧試験は、所定水圧が問題なく確保され、管路の水密性が確認された。				
		1	1	□ 弁室等構築は、ひび割れ、継ぎ手部の段差、漏水もない。				
		1	1	□ 弁室等構築の足掛金物の位置、方向が適正であり、鉄蓋設置においては、ガタツキなく、仕上がり天端高も適正である。				
		1	1	□ 舗装復旧において、その施工が仕様書の規定に従って実施されており、既設舗装との段差がなく、また舗装切断跡が残っていない等、仕上がり状態が良い。				
		1	1	□ 給水管等継ぎ替えに伴う復旧工は、設計図に基づき、仕様書通り施工され、周辺とのすり付けも良い。				
		1	1	□ 縁石・柵・標識等の道路附属物の復旧が適切に行われている。				
		□ その他(理由:)						
13	13							
		「品質関係の試験結果のばらつき」						
1		□ ばらつきが50%以内						
		□ ばらつきが80%以内						
		□ ばらつきが80%を超える						
評価率	100%							
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
点数	15							

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(上水道・温泉施設・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	水道橋工事(橋梁添架工事含む)(上水道・温泉施設)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価	
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質および形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 部品の品質および形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 伸縮継ぎ手は、図面通り施工されている。 <input type="checkbox"/> 管路の保温は、図面通り施工されている。 <input type="checkbox"/> 空気弁は、図面通り施工され、汚染の恐れのないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 据付基準線および基準高は図面通り施工されている。 <input type="checkbox"/> 基礎ボルトの締め付けが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 溶接施工上の注意事項(共通仕様書)が守られている。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		1	1							
		8	8							
				「品質関係の試験結果のばらつき」						
				1	<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える					
		評価率	100%							
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
点数	15									

「判断基準」

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(上水道・温泉施設・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 および出 来ばえ II. 品質	場内配管工事 (上水道・温 泉施設)：場 内および構造 物内部配管適 用	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)						
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
		1	1	□ 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。			□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		1	1	□ 材料の品質規格証明書が整備されている。				
		1	1	□ 管路の布設は設計図書等に基づき、仕様書通り施工された。				
		1	1	□ 構造物貫通部の水密性が確保されている。				
		1	1	□ 構造物内部の配管は、支持、固定が適切に行われていることが確認できる。				
		1	1	□ 管路は、適切な深さ、間隔で布設されている。				
		1	1	□ 管路は、汚染の恐れが無いよう施工されている。				
		1	1	□ 空気弁は、適切な位置に設置され、汚染の恐れが無いことが確認できる。				
		1	1	□ 可撓管が適切に設置されていることが確認できる。				
		1	1	□ 水圧試験は、所定水圧が問題なく確保され、管路の水密性が確認された。				
		1	1	□ 弁室等構築は、ひび割れ、継ぎ手部の段差、漏水もない。				
		1	1	□ 弁室等構築の足掛金物の位置、方向が適正であり、鉄蓋設置においては、ガタツキなく、仕上がり天端高も適正である。				
		1	1	□ 舗装復旧において、その施工が仕様書の規定に従って実施されており、既設舗装との段差がなく、また舗装切断跡が残っていない等、仕上がり状態が良い。				
		1	1	□ 縁石・柵・標識等の道路附属物の復旧が適切に行われている。				
				□ その他(理由:)				
		14	14					
				「品質関係の試験結果のばらつき」				
		1		□ ばらつきが50%以内				
		□ ばらつきが80%以内						
		□ ばらつきが80%を超える						
評価率	100%							
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
点数	15							

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(上水道・温泉施設・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																											
3. 出来形 および出 来ばえ II. 品質	機械設備工事 (上水道・温 泉施設)：各 施設に附帯す る機械設備工 事全般	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)																																	
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価																											
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の希望および性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の機能および性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 塗装の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 据付基準線および基準高は設計図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書は、分かりやすく工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 取扱説明書には、部品等の点検および交換方法、消耗品リスト等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 設備構造や機器の配置は、保守・点検作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎ボルトは承諾図書のとおり配置され、適切に締め付けを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験等を実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどを見やすい状態で表示されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所には、表示または防護をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由：)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																											
		1	1																																
		1	1																																
		1	1																																
		1	1																																
		1	1																																
		1	1																																
		1	1																																
		1	1																																
		1	1																																
		1	1																																
		1	1																																
		1	1																																
		15	15																																
				「品質関係の試験結果のばらつき」			「判断基準」																												
		1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価率</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%を超える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
				ばらつきで判断可能																															
				50%以内	80%以内	80%を超える																													
評価率	90%以上	a	a'	b																															
	75%以上90%未満	a'	b	b'																															
	60%以上75%未満	b	b'	c																															
	60%未満	b'	c	c																															
評価率	100%																																		
評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。			※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																														
点数	15																																		

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(上水道・温泉施設・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																										
3. 出来形 および出 来ばえ	Ⅱ. 品質 電気計装設備 工事(上水 道・温泉施 設):各施設 に附属する電 気計装設備工 事全般	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)																																
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等(現地照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能および性能が設計図書を満足して、成績表にまとめられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 探検パイプで表小対が承諾図書のとおり配置され、探検性に優れていることが確認でき <input type="checkbox"/> 地中電線路等は適切な深さおよび間隔で配置されている。 <input type="checkbox"/> 接地工事は適切な深さと関係書基準に基づき配置されている。 <input type="checkbox"/> ケーブルおよび配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能および性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能および性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置および保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能および性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施設全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正または更新)していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品および箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配電盤類の関係諸基準に基づき各種試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおりに配置され、正常に動作したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御装置の安全装置および保護装置の機能・性能は、試験成績書類が提出され品質確認ができる。 <input type="checkbox"/> 電線類の接続部が適切に処理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> シーケンス(操作手順)に従い正常に動作したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ピット内の電線類は行き先札が取り付けられ整然と配置されている。 <input type="checkbox"/> 計器類には、運転時の適用範囲が見やすく表示されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																										
		21	21	「品質関係の試験結果のばらつき」			「判断基準」																											
		1		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価率</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%を超える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
				ばらつきで判断可能																														
				50%以内	80%以内	80%を超える																												
		評価率	90%以上	a	a'	b																												
			75%以上90%未満	a'	b	b'																												
			60%以上75%未満	b	b'	c																												
			60%未満	b'	c	c																												
		評価率	100%																															
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																														
		点数	15	※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																														

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(上水道・温泉施設・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形および出来ばえ II. 品質	上記以外の工事および合併工事(上水道・温泉施設)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価		
		1	1	□ 項目:			□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。		
		1	1	□ 項目:						
		1	1	□ 項目:						
		1	1	□ 項目:						
		1	1	□ 項目:						
		1	1	□ 項目:						
		1	1	□ 項目:						
		1	1	□ 項目:						
		1	1	□ 項目:						
		1	1	□ 項目:						
		1	1	□ 項目:						
		11	11							
				「品質関係の試験結果のばらつき」						
		1		□ ばらつきが50%以内						
				□ ばらつきが80%以内						
				□ ばらつきが80%を超える						
				評価率	100%					
		評定	a	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
		点数	15							

評価率	90%以上	ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	b	c	d																						
3. 出来形 および出来 ばえ		優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																						
Ⅲ. 出来 ばえ	コンクリート 構造物工事	該当	評価	「評価対象項目」																							
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> 天端仕上げ, 端部仕上げが良い。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> クラック (無害なクラックを含む) がない。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> 漏水がない。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																							
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目 の場合</th> <th>該当項目が5項目 の場合</th> <th>該当項目が3~4項目 の場合</th> <th>該当項目が2項目以下 の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価…… a</td> <td>4項目以上評価…… a</td> <td>3項目以上評価…… a</td> <td>1項目以上評価…… c</td> </tr> <tr> <td>4項目評価 …… b</td> <td>3項目評価 …… b</td> <td>2項目評価 …… b</td> <td>該当項目なし …… d</td> </tr> <tr> <td>3項目評価 …… c</td> <td>2項目評価 …… c</td> <td>1項目評価 …… c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下評価…… d</td> <td>1項目以下評価…… d</td> <td>該当項目なし …… d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				該当項目が6項目 の場合	該当項目が5項目 の場合	該当項目が3~4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合	5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c	4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d	3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c		2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	
		該当項目が6項目 の場合	該当項目が5項目 の場合	該当項目が3~4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合																						
		5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c																						
4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d																								
3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c																									
2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d																									
評価		a																									
点数		5																									

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	b	c	d	
3. 出来形および出来ばえ	土工事(切土, 盛土, 築堤等工事)	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
Ⅲ. 出来ばえ		該当	評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端および端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
		1	1			
		1	1			
		1	1			
		1	1			
		1	1			
評価		a				
点数		5				

該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	b	c	d																					
3. 出来形 および出来 ばえ	舗装工事	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																					
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 端部処理が良い。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																						
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目 の場合</th> <th>該当項目が5項目 の場合</th> <th>該当項目が3～4項目 の場合</th> <th>該当項目が2項目以下 の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価…… a</td> <td>4項目以上評価…… a</td> <td>3項目以上評価…… a</td> <td>1項目以上評価…… c</td> </tr> <tr> <td>4項目評価 …… b</td> <td>3項目評価 …… b</td> <td>2項目評価 …… b</td> <td>該当項目なし …… d</td> </tr> <tr> <td>3項目評価 …… c</td> <td>2項目評価 …… c</td> <td>1項目評価 …… c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下評価…… d</td> <td>1項目以下評価…… d</td> <td>該当項目なし …… d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				該当項目が6項目 の場合	該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合	5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c	4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d	3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c		2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	
該当項目が6項目 の場合		該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合																						
5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c																							
4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d																							
3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c																								
2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d																								
	6	6																								
	評価	a																								
	点数	5																								

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	法面工事	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 植生，吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
		1	1			
		1	1			
		1	1			
		4	4			
	評価	a				
	点数	5				

該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
1項目評価 …… c	
該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	b	c	d
3. 出来形および出来ばえ		優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。
Ⅲ. 出来ばえ	鋼橋工事(RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる。堰, 水門等工場製作を含む)	該当	評価	「評価対象項目」	
		1	1	<input type="checkbox"/> 表面に補修箇所がない。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 部材表面に傷, 錆がない。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	
		5	5		
評価		a			
点数		5			

該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	基礎工事 (地盤改良等 を含む)	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部および天端の仕上げがよい。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。		
		1	1			
		1	1			
		1	1			
評価		a				
点数		5				

該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
1項目評価 …… c	
該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	コンクリート 橋上部工事 (PCおよびRC を対象)	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」		
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 天端および端部の仕上げが良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 支障部の仕上げが良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> クラック（無害なクラックを含む）がない。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
評価		a				
点数	5					

該当項目が6項目 の場合	該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a		b	c	d	
3. 出来形および出来ばえ		優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
		該当	評価	「評価対象項目」			
Ⅲ. 出来ばえ	塗装工事	1	1	<input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 細部まできめ細やかな施工がされている。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 補修箇所がない。			
		1	1	<input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
		5	5				
	評価	a					
	点数	5					

該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工 種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	植栽工事	優れている。		やや優れている。		
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」		
		1	1	<input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。		
			<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
		4	4			
	評価	a				
	点数	5				

該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
1項目評価 …… c	
該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工 種	a		b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	公園工事	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」			
		1	1	<input type="checkbox"/> 施設構造物の肌，通り，収まり等仕上げの状態が良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 遊具等の作動が安全でかつ良好に作動する。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 維持管理等の配慮が良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
		5	5				
	評価	a					
	点数	5					

該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	b	c	d																					
3. 出来形 および出来 ばえ	河川工事	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																					
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 仕上げが良い。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 通りが良い。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 天端および端部の仕上げが良い。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラック（無害なクラックを含む）がない。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																						
			<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目 の場合</th> <th>該当項目が5項目 の場合</th> <th>該当項目が3～4項目 の場合</th> <th>該当項目が2項目以下 の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価…… a</td> <td>4項目以上評価…… a</td> <td>3項目以上評価…… a</td> <td>1項目以上評価…… c</td> </tr> <tr> <td>4項目評価 …… b</td> <td>3項目評価 …… b</td> <td>2項目評価 …… b</td> <td>該当項目なし …… d</td> </tr> <tr> <td>3項目評価 …… c</td> <td>2項目評価 …… c</td> <td>1項目評価 …… c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下評価…… d</td> <td>1項目以下評価…… d</td> <td>該当項目なし …… d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				該当項目が6項目 の場合	該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合	5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c	4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d	3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c		2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	
該当項目が6項目 の場合		該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合																						
5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c																							
4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d																							
3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c																								
2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d																								
		6	6																							
	評価	a																								
	点数	5																								

工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	b	c	d																			
3. 出来形 および出来 ばえ Ⅲ. 出来 ばえ	下水道工事	優れている。		やや優れている。		他の事項に該当しない。		劣っている。																
		該当	評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 埋戻しおよび路面復旧の状態が良い。																				
		1	1																					
		1	1																					
		1	1																					
		1	1																					
		1	1																					
				<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>該当項目が5項目 の場合</th> <th>該当項目が3～4項目 の場合</th> <th>該当項目が2項目以下 の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4項目以上評価…… a</td> <td>3項目以上評価…… a</td> <td>1項目以上評価…… c</td> </tr> <tr> <td>3項目評価 …… b</td> <td>2項目評価 …… b</td> <td>該当項目なし …… d</td> </tr> <tr> <td>2項目評価 …… c</td> <td>1項目評価 …… c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1項目以下評価…… d</td> <td>該当項目なし …… d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c		1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	
		該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合																				
		4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c																				
3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d																						
2項目評価 …… c	1項目評価 …… c																							
1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d																							
評価	a																							
点数	5																							

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	b	c	d
3. 出来形 および出来 ばえ		優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。
Ⅲ. 出来 ばえ	防護柵(網)工 事	該当	評価	「評価対象項目」	
		1	1	<input type="checkbox"/> 通りが良い。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 端部処理が良い。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 部材表面に傷, 錆がない。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。	
		1	1	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	
評価		a			
点数		5			

該当項目が6項目 の場合	該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a		b	c	d
		優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。
3. 出来形 および出来 ばえ	区画線工事	該当	評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
		1	1			
1		1				
1		1				
1		1				
1		1				
5		5				
評価	a					
点数	5					

該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	標識工事	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」		
		1	1	<input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 標識板の向きならびに角度およびその支柱の通りが良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 標識板の支柱に変色がない。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 支柱基礎が入念に埋め戻されている。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
評価		a				
点数		5				

該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	維持修繕工事	優れている。		やや優れている。		
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」		
		1	1	<input type="checkbox"/> 小構造物等にも細心の注意が払われている。		
		1	1	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。		
			<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
		4	4			
	評価	a				
	点数	5				

該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
1項目評価 …… c	
該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	浚渫工事	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」		
		1	1	<input type="checkbox"/> 記録紙等から不可視部分のできばえが良いことが確認できる。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 横断図等から通りが良い。また、規定された法勾配が確保されていることが確認できる。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 横断図等から端部処理が良いことが確認できる。		
			<input type="checkbox"/> 測深記録にばらつきがなく、全体的な美観が良い。			
		4	4			
	評価	a				
	点数	5				

該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
1項目評価 …… c	
該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ		優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
Ⅲ. 出来 ばえ	用排水路 護岸・根固・ 水制工事	該当	評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラック（無害なクラックを含む）がない。 <input type="checkbox"/> 天端および端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
		1	1			
		1	1			
		1	1			
		1	1			
		1	1			
評価		a				
点数		5				

該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	地すべり防止 工事	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」		
		1	1	<input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 天端および端部の仕上げが良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
			4	4		
評価			a			
点数		5				

該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
1項目評価 …… c	
該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	外構工事	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」		
		1	1	<input type="checkbox"/> 通りが良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 仕上げが良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 雨水処理, 平坦性が良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけなどが良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> クラック (無害なクラックを含む) がない。		
1		1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
評価		a				
点数	5					

該当項目が6項目 の場合	該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	道路改良工事	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」		
		1	1	<input type="checkbox"/> 仕上げが良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 通りが良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 端部処理が良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
評価		a				
点数	5					

該当項目が6項目 の場合	該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	b	c	d																			
3. 出来形 および出来 ばえ	管水路工事	優れている。		やや優れている。		他の事項に該当しない。		劣っている。																
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」																				
		1	1	<input type="checkbox"/> 埋め戻しに凹凸がなく仕上がりが良い。																				
		1	1	<input type="checkbox"/> 周辺地盤とのすりつけが良い。																				
		1	1	<input type="checkbox"/> 附帯構造物にもきめ細やかな施工がされている。																				
		1	1	<input type="checkbox"/> 管内に土砂，異物および損傷，汚れがない。																				
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																				
		<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>該当項目が5項目 の場合</th> <th>該当項目が3～4項目 の場合</th> <th>該当項目が2項目以下 の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4項目以上評価…… a</td> <td>3項目以上評価…… a</td> <td>1項目以上評価…… c</td> </tr> <tr> <td>3項目評価 …… b</td> <td>2項目評価 …… b</td> <td>該当項目なし …… d</td> </tr> <tr> <td>2項目評価 …… c</td> <td>1項目評価 …… c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1項目以下評価…… d</td> <td>該当項目なし …… d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c		1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	
該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合																						
4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c																						
3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d																						
2項目評価 …… c	1項目評価 …… c																							
1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d																							
		5	5																					
	評価	a																						
	点数	5																						

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	b	c	d																						
3. 出来形および出来ばえ		優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																						
Ⅲ. 出来ばえ	施設機械設備工事(用排水ポンプ・水門設備・除塵設備・鋼製付属品)	該当	評価	「評価対象項目」																							
		1	1	<input type="checkbox"/> 主設備, 関連設備および操作制御設備が全体的に統制されており, 運転操作性が良い。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> 土木構造物, 既設構造物とのすりつけが良い。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> 溶接, 塗装, 組立の均一性が良い。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> 傷, 錆, 補修痕跡がない。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																							
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目の場合</th> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3~4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価…… a</td> <td>4項目以上評価…… a</td> <td>3項目以上評価…… a</td> <td>1項目以上評価…… c</td> </tr> <tr> <td>4項目評価 …… b</td> <td>3項目評価 …… b</td> <td>2項目評価 …… b</td> <td>該当項目なし …… d</td> </tr> <tr> <td>3項目評価 …… c</td> <td>2項目評価 …… c</td> <td>1項目評価 …… c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下評価…… d</td> <td>1項目以下評価…… d</td> <td>該当項目なし …… d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c	4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d	3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c		2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	
		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																						
		5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c																						
4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d																								
3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c																									
2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d																									
		6	6																								
	評価	a																									
	点数	5																									

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	b	c	d		
3. 出来形および出来ばえ		優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。		
Ⅲ. 出来ばえ	農地造成工事 (面関係)	該当	評価	「評価対象項目」			
		1	1	<input type="checkbox"/> 平坦性が良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 隅切部の仕上げが良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 通りが良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 法面仕上がが良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 種子の育成が良好である。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 附帯構造物のすりつけ等が良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
		7	7				
評価		a					
点数		5					

該当項目が7項目の場合	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合
6項目以上評価…… a	5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a
4項目以上評価…… b	4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b
3項目評価 …… c	3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c
2項目以下評価…… d	2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d
該当項目が2項目以下の場合			
1項目以上評価…… c			
該当項目なし …… d			

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	農地造成工事 (パドック)	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」		
		1	1	<input type="checkbox"/> 平坦性が良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 端部処理が良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 構造物のすりつけが良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 附帯構造物のすりつけが良い。		
1		1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
評価		a				
点数		5				

該当項目が6項目 の場合	該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工 種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	農地造成工事 (隔障物)	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」		
		1	1	<input type="checkbox"/> 通りが良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 張線のたるみが無く、各段の間隔が均一である。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 附帯構造物のすりつけが良い。		
			<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
		4	4			
	評価	a				
	点数	5				

該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
1項目評価 …… c	
該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工 種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	客土工事	優れている。		やや優れている。		
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」		
		1	1	<input type="checkbox"/> 平坦性が良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 放下した客入土をほ場に概ね均等に分散している。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 隅角部の仕上げが良い。		
			<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
		4	4			
	評価	a				
	点数	5				

該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
1項目評価 …… c	
該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a		b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	暗渠排水工事	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」			
		1	1	<input type="checkbox"/> 水閘・落口工の仕上げが良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 附帯明渠等の法面仕上が良く、通りも良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 既設排水路等とのすりつけが良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工管理記録等など不可視部分の出来ばえの良さが伺える。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
		5	5				
	評価	a					
	点数	5					

該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	b	c	d		
3. 出来形および出来ばえ		優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。		
Ⅲ. 出来ばえ	区画整理工事	該当	評価	「評価対象項目」			
		1	1	<input type="checkbox"/> 平坦性が良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 隅切部の仕上げが良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 通りが良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 法面仕上がが良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 畦畔の通りが良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 附帯構造物のすりつけが良い。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
		7	7				
評価		a					
点数		5					

該当項目が7項目の場合	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合
6項目以上評価…… a	5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a
4項目以上評価…… b	4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b
3項目評価 …… c	3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c
2項目以下評価…… d	2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d
該当項目が2項目以下の場合			
1項目以上評価…… c			
該当項目なし …… d			

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	b	c	d																					
3. 出来形 および出来 ばえ	電気通信設備 工事	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																					
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」																						
		1	1	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境および維持管理等への配慮がなされている。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 動作状態において、電気的および機械的な異常が無く、総合的な機能および運用性が良い。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法および収納状況が適切である。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																						
			<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目 の場合</th> <th>該当項目が5項目 の場合</th> <th>該当項目が3～4項目 の場合</th> <th>該当項目が2項目以下 の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価…… a</td> <td>4項目以上評価…… a</td> <td>3項目以上評価…… a</td> <td>1項目以上評価…… c</td> </tr> <tr> <td>4項目評価 …… b</td> <td>3項目評価 …… b</td> <td>2項目評価 …… b</td> <td>該当項目なし …… d</td> </tr> <tr> <td>3項目評価 …… c</td> <td>2項目評価 …… c</td> <td>1項目評価 …… c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下評価…… d</td> <td>1項目以下評価…… d</td> <td>該当項目なし …… d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				該当項目が6項目 の場合	該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合	5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c	4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d	3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c		2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	
該当項目が6項目 の場合		該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合																						
5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c																							
4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d																							
3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c																								
2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d																								
		6	6																							
	評価	a																								
	点数	5																								

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	b	c	d																						
3. 出来形 および出来 ばえ		優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																						
Ⅲ. 出来 ばえ	魚礁・増殖場 工事(コンク リートブロッ クの場合)	該当	評価	「評価対象項目」																							
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> 端部仕上げが良い。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> クラック（無害なクラックを含む）がない。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> ブロック据付時のプレート付着状態が良い。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> ブロック据付直後の母藻養生状況が良好である。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> 計画位置に設置され、広がりが均一で全体的位置バランスが良い。																							
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目 の場合</th> <th>該当項目が5項目 の場合</th> <th>該当項目が3～4項目 の場合</th> <th>該当項目が2項目以下 の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価…… a</td> <td>4項目以上評価…… a</td> <td>3項目以上評価…… a</td> <td>1項目以上評価…… c</td> </tr> <tr> <td>4項目評価 …… b</td> <td>3項目評価 …… b</td> <td>2項目評価 …… b</td> <td>該当項目なし …… d</td> </tr> <tr> <td>3項目評価 …… c</td> <td>2項目評価 …… c</td> <td>1項目評価 …… c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下評価…… d</td> <td>1項目以下評価…… d</td> <td>該当項目なし …… d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				該当項目が6項目 の場合	該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合	5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c	4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d	3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c		2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	
		該当項目が6項目 の場合	該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合																						
		5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c																						
4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d																								
3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c																									
2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d																									
評価		a																									
点数		5																									

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a		b	c	d	
3. 出来形および出来ばえ	魚礁工事 (鋼製魚礁の場合)	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
Ⅲ. 出来ばえ		該当	評価	「評価対象項目」			
		1	1	<input type="checkbox"/> 表面に補修箇所がない。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 表面に傷がない。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
				<input type="checkbox"/> 計画位置に設置され、広がり均一で全体的位置バランスが良い。			
		5	5				
	評価	a					
	点数	5					

該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	b	c	d																				
3. 出来形および出来ばえ		優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																				
Ⅲ. 出来ばえ	防雪柵・雪崩予防柵・固定式視線誘導標柱等設置工事	該当	評価	「評価対象項目」																					
		1	1	<input type="checkbox"/> 部材表面に傷，錆がない。																					
		1	1	<input type="checkbox"/> 通りが良い。																					
		1	1	<input type="checkbox"/> 支柱基礎の埋め戻し等が入念に施工されている。																					
		1	1	<input type="checkbox"/> ベースプレートと構造物の密着が確認できる。																					
		1	1	<input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。																					
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																					
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目の場合</th> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3～4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価…… a</td> <td>4項目以上評価…… a</td> <td>3項目以上評価…… a</td> <td>1項目以上評価…… c</td> </tr> <tr> <td>4項目評価 …… b</td> <td>3項目評価 …… b</td> <td>2項目評価 …… b</td> <td>該当項目なし …… d</td> </tr> <tr> <td>3項目評価 …… c</td> <td>2項目評価 …… c</td> <td>1項目評価 …… c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下評価…… d</td> <td>1項目以下評価…… d</td> <td>該当項目なし …… d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c	4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d	3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c		2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	
		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																				
		5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c																				
4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d																						
3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c																							
2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d																							
		6	6																						
	評価	a																							
	点数	5																							

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工 種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	木製構造物工 事	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
		1	1			
		1	1			
		1	1			
		1	1			
評価	a					
点数	5					

該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工 種	a	b	c	d	
3. 出来形 および出来 ばえ	増殖場工事 (転石礁)	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」		
		1	1	<input type="checkbox"/> 石材の大きさにばらつきがない。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 石材にクラックがない。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
		3	3			
	評価	a				
	点数	5				

該当項目が3項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合
3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
1項目評価 …… c	
該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a		b	c	d																																								
3. 出来形および出来ばえ	港湾築造工事	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																																								
Ⅲ. 出来ばえ		該当	評価	「評価対象項目」																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 構造物等の通りが良い。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 構造物等の表面および端部の仕上げが良い。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> クラックがない。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 漏水がない。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																																										
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が8～9項目の場合</th> <th>該当項目が7項目の場合</th> <th>該当項目が6項目の場合</th> <th>該当項目が5項目の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7項目以上評価…… a</td> <td>6項目以上評価…… a</td> <td>5項目以上評価…… a</td> <td>4項目以上評価…… a</td> </tr> <tr> <td>5項目以上評価…… b</td> <td>4項目以上評価…… b</td> <td>4項目評価 …… b</td> <td>3項目評価 …… b</td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価…… c</td> <td>3項目評価 …… c</td> <td>3項目評価 …… c</td> <td>2項目評価 …… c</td> </tr> <tr> <td>2項目以下評価…… d</td> <td>2項目以下評価…… d</td> <td>2項目以下評価…… d</td> <td>1項目以下評価…… d</td> </tr> <tr> <th>該当項目が3～4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価…… a</td> <td>1項目以上評価…… c</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>2項目評価 …… b</td> <td>該当項目なし …… d</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>1項目評価 …… c</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>該当項目なし …… d</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>			該当項目が8～9項目の場合	該当項目が7項目の場合	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	7項目以上評価…… a	6項目以上評価…… a	5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	5項目以上評価…… b	4項目以上評価…… b	4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	3項目以上評価…… c	3項目評価 …… c	3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	2項目以下評価…… d	2項目以下評価…… d	2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合			3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c			2項目評価 …… b	該当項目なし …… d			1項目評価 …… c				該当項目なし …… d			
該当項目が8～9項目の場合	該当項目が7項目の場合	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合																																											
7項目以上評価…… a	6項目以上評価…… a	5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a																																											
5項目以上評価…… b	4項目以上評価…… b	4項目評価 …… b	3項目評価 …… b																																											
3項目以上評価…… c	3項目評価 …… c	3項目評価 …… c	2項目評価 …… c																																											
2項目以下評価…… d	2項目以下評価…… d	2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d																																											
該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																																													
3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c																																													
2項目評価 …… b	該当項目なし …… d																																													
1項目評価 …… c																																														
該当項目なし …… d																																														
		9	9																																											
評価		a																																												
点数		5																																												

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	b	c	d																						
3. 出来形および出来ばえ		優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																						
Ⅲ. 出来ばえ	防食工事	該当	評価	「評価対象項目」																							
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> 通り、配置が良い。																							
		1	1	<input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部処理の良い。																							
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目の場合</th> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3～4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価…… a</td> <td>4項目以上評価…… a</td> <td>3項目以上評価…… a</td> <td>1項目以上評価…… c</td> </tr> <tr> <td>4項目評価 …… b</td> <td>3項目評価 …… b</td> <td>2項目評価 …… b</td> <td>該当項目なし …… d</td> </tr> <tr> <td>3項目評価 …… c</td> <td>2項目評価 …… c</td> <td>1項目評価 …… c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下評価…… d</td> <td>1項目以下評価…… d</td> <td>該当項目なし …… d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c	4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d	3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c		2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	
		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																						
		5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c																						
4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d																								
3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c																									
2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d																									
		6	6																								
	評価	a																									
	点数	5																									

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	b	c	d	
3. 出来形および出来ばえ		優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。	
Ⅲ. 出来ばえ	機械設備工事	該当	評価	「評価対象項目」		
		1	1	<input type="checkbox"/> 仕上がり状態が良く、全体的な美観が優れている。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 主設備、関連設備、操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が優れている。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 異常な振動、騒音がなく、動きもスムーズで、総合的な機能、運転性能が優れている。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境、維持管理への配慮が良い。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等細部に渡る配慮が良い。		
		5	5			
	評価	a				
	点数	5				

該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工 種	a	b	c	d																					
3. 出来形 および出来 ばえ	下水道工事 (更正)	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																					
Ⅲ. 出来 ばえ		該当	評価	「評価対象項目」																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 管内内面の仕上げが良い。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 管内内面の通りが良い。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 取付管口の削孔状態が良い。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 取付管口の処理状態が良い。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 既設構造物のすりつけが良い。																						
		1	1	<input type="checkbox"/> 埋戻しおよび路面復旧の状態が良い。																						
			<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目 の場合</th> <th>該当項目が5項目 の場合</th> <th>該当項目が3～4項目 の場合</th> <th>該当項目が2項目以下 の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価…… a</td> <td>4項目以上評価…… a</td> <td>3項目以上評価…… a</td> <td>1項目以上評価…… c</td> </tr> <tr> <td>4項目評価 …… b</td> <td>3項目評価 …… b</td> <td>2項目評価 …… b</td> <td>該当項目なし …… d</td> </tr> <tr> <td>3項目評価 …… c</td> <td>2項目評価 …… c</td> <td>1項目評価 …… c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下評価…… d</td> <td>1項目以下評価…… d</td> <td>該当項目なし …… d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				該当項目が6項目 の場合	該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合	5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c	4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d	3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c		2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	
該当項目が6項目 の場合		該当項目が5項目 の場合	該当項目が3～4項目 の場合	該当項目が2項目以下 の場合																						
5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c																							
4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d																							
3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c																								
2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d																								
		6	6																							
	評価	a																								
	点数	5																								

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	b	c	d																									
3. 出来形および出来ばえ	軌道整備工事	優れている。		やや優れている。		他の事項に該当しない。		劣っている。																						
Ⅲ. 出来ばえ		該当	評価	「評価対象項目」																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 軌条および分岐器の仕上がりが良い。																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 軌条および分岐器に傷や汚れがない。																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 既設軌道との取付状態が良い。																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 舗装仕上の状態が良い。																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 公共物としての安全，環境，維持管理への配慮が良い。																										
			<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目の場合</th> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3～4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価…… a</td> <td>4項目以上評価…… a</td> <td>3項目以上評価…… a</td> <td>1項目以上評価…… c</td> </tr> <tr> <td>4項目評価 …… b</td> <td>3項目評価 …… b</td> <td>2項目評価 …… b</td> <td>該当項目なし …… d</td> </tr> <tr> <td>3項目評価 …… c</td> <td>2項目評価 …… c</td> <td>1項目評価 …… c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下評価…… d</td> <td>1項目以下評価…… d</td> <td>該当項目なし …… d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c	4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d	3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c		2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	
該当項目が6項目の場合		該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																										
5項目以上評価…… a	4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c																											
4項目評価 …… b	3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d																											
3項目評価 …… c	2項目評価 …… c	1項目評価 …… c																												
2項目以下評価…… d	1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d																												
		6	6																											
	評価	a																												
	点数	5																												

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(上水道・温泉施設・検査員用)

評価項目細別	工種	a	b	c	d
3. 出来形および出来ばえ		優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。
Ⅲ. 出来ばえ	管路工事 場内配管工事	該当	評価	「評価対象項目」	
		1	1	<input type="checkbox"/> 不可視部分の管の布設、接合、防食工等は、施工管理の記録等から出来ばえの良さがうかがえる。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 弁筐とスピンドルおよび消火栓の位置、路面（舗装または地盤）との高さ合わせが良い。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 貫孔箇所は地盤沈下もなく、施工管理の記録から緩みが生じさせていないことがうかがえる。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 弁室内の管布設、接合が良好であり、また弁類の据付が適切である。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 道路復旧は、平滑で沈下がなく、端部処理が良い。	
		5	5		
	評価	a			
	点数	5			

該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c
3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d
2項目評価 …… c	1項目評価 …… c	
1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(上水道・温泉施設・検査員用)

評価項目細別	工種	a	b	c	d																																									
3. 出来形および出来ばえ		優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																																									
Ⅲ. 出来ばえ	上水道・温泉等 機械設備工事 電気設備	該当	評価	「評価対象項目」																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 主設備，関連設備および操作制御設備が全体的に統制されており，運転操作性が良い。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 土木構造物，既設設備等とのすりつけが良い。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 溶接，塗装，組立の均一性が良い。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 傷，錆，補修痕跡がない。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 公共物として，安全性の確保，環境および維持管理等への配慮がなされている。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 動作状態において，電気的および機械的な異常がなく，総合的な機能および運用性が良い。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法および収納状況が適切である。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 操作，保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。																																										
		1	1	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																																										
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が10項目の場合</th> <th>該当項目が8～9項目の場合</th> <th>該当項目が7項目の場合</th> <th>該当項目が6項目の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9項目以上評価…… a</td> <td>7項目以上評価…… a</td> <td>6項目以上評価…… a</td> <td>5項目以上評価…… a</td> </tr> <tr> <td>7項目以上評価…… b</td> <td>5項目以上評価…… b</td> <td>4項目以上評価…… b</td> <td>4項目評価 …… b</td> </tr> <tr> <td>4項目以上評価…… c</td> <td>3項目以上評価…… c</td> <td>3項目評価 …… c</td> <td>3項目評価 …… c</td> </tr> <tr> <td>3項目以下評価…… d</td> <td>2項目以下評価…… d</td> <td>2項目以下評価…… d</td> <td>2項目以下評価…… d</td> </tr> <tr> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3～4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> <td></td> </tr> <tr> <td>4項目以上評価…… a</td> <td>3項目以上評価…… a</td> <td>1項目以上評価…… c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3項目評価 …… b</td> <td>2項目評価 …… b</td> <td>該当項目なし …… d</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目評価 …… c</td> <td>1項目評価 …… c</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1項目以下評価…… d</td> <td>該当項目なし …… d</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			該当項目が10項目の場合	該当項目が8～9項目の場合	該当項目が7項目の場合	該当項目が6項目の場合	9項目以上評価…… a	7項目以上評価…… a	6項目以上評価…… a	5項目以上評価…… a	7項目以上評価…… b	5項目以上評価…… b	4項目以上評価…… b	4項目評価 …… b	4項目以上評価…… c	3項目以上評価…… c	3項目評価 …… c	3項目評価 …… c	3項目以下評価…… d	2項目以下評価…… d	2項目以下評価…… d	2項目以下評価…… d	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合		4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c		3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d		2項目評価 …… c	1項目評価 …… c			1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d		
該当項目が10項目の場合	該当項目が8～9項目の場合	該当項目が7項目の場合	該当項目が6項目の場合																																											
9項目以上評価…… a	7項目以上評価…… a	6項目以上評価…… a	5項目以上評価…… a																																											
7項目以上評価…… b	5項目以上評価…… b	4項目以上評価…… b	4項目評価 …… b																																											
4項目以上評価…… c	3項目以上評価…… c	3項目評価 …… c	3項目評価 …… c																																											
3項目以下評価…… d	2項目以下評価…… d	2項目以下評価…… d	2項目以下評価…… d																																											
該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																																												
4項目以上評価…… a	3項目以上評価…… a	1項目以上評価…… c																																												
3項目評価 …… b	2項目評価 …… b	該当項目なし …… d																																												
2項目評価 …… c	1項目評価 …… c																																													
1項目以下評価…… d	該当項目なし …… d																																													
		10	10																																											
	評価	a																																												
	点数	5																																												

調査項目	細別	確認項目	チェックリストの一覧表 (チェックの目安)	該当の有無	チェック時期 (指示事項)					備考 (指示事項およびその是正状況)	
					着事前	施工中					完成時
2 施工状況	I 施工管理	○工事の着手	・ 工期の初日より30日以内に工事に着手(測量、準備工等)した。(ゼロ国、工場製作等特別な場合を除く)(着手時)	有・無	(/) □						
		○支給品、貸与品	・ 受領予定14日前までに、品名、数量、品質、規格または性能を記した要求書を提出した。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
		○建設副産物および建設廃棄物	・ 受注者は、産業廃棄物管理表(マニフェスト)により適正に処理されていることを確認し、監督員に提出した。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
			・ 再生資源利用計画書および再生資源利用促進計画書を所定の様式に基づき作成し、施工計画書に含め提出した。(施工時適宜) ・ 実施書の提出を受けた。(施工後)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □		
	○指定建設機械類の確認	・ 指定建設機械(排出ガス対策型、低騒音型・低振動型)を使用している。(施工時1回程度)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □				
	II 工程管理	○工程管理	・ 履行状況を所定の様式で作成し提出した。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
			・ 定められた施工時間帯の変更や休日または夜間の作業について、あらかじめ承諾願いを提出した。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
			・ 工程の管理において、機械・人員などの増強等を現場の進捗の実績を元に変更し、工程の管理を行っている。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
			・ 現場条件変更への対応、地元調整を積極的に行い、その報告を書面で提出した。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
			・ 作業員の休日の確保を行った記録が整理されている。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
	III 安全対策	○安全活動	・ 災害防止協議会等を設置し、活動記録がある。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
			・ 店社パトロールを実施し記録がある。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
			・ 安全訓練等を実施し記録がある。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
			・ 現場での安全巡視の記録、作業前打合せ(Tool-Box-Meeting)、危険予知(KY)等を実施し、記録がある。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
			・ 新規入場者教育を実施し、記録がある。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
・ 過積載防止に取り組んでいる記録がある。(施工時適宜)			有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □				
・ 使用機械、車両等の点検整備などが管理され記録がある。(施工時適宜)			有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □				
・ 重機操作で誘導員配置や重機と人との行動範囲の分離措置がなされた点検記録等がある。(施工時適宜)			有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □				
・ 山留め、仮締切等の設置後の点検および管理の記録がある。(施工時適宜)			有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □				
・ 足場や支保工の組立完了時や使用中の点検および管理がチェックリスト等により実施され記録がある。(施工時適宜)			有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □				
○安全パトロールの指摘事項の処理	・ 保安施設の整理・設置・管理が的確であり記録がある。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □					
	・ 自然災害に対する防災体制が確立しており記録がある。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □					
IV 対外関係	○関係機関等	・ 各種安全パトロールの指摘事項や正事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者には正報告をした記録がある。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □				
		・ 関係官公庁等の関係機関と折衝および調整した記録がある。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □				
		・ 地元住民等との施工上必要な交渉、工事の施工に関する苦情対応を適切に行い記録がある。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □				
		・ 舗装工事または施工上密接に関連する工事の受注者と相互に協力をを行っている記録がある。(施工時適宜)	有・無	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □				

函館市請負工事施工成績評定基準 様式集
(當繕工事)

請負工事成績評定採点表

工事番号	0	工事内容																作成日																機関名	函館市				
工事名	0		当初契約金額										0円					最終契約金額										0円											
受注者名	0		契約工期										平成 年 月 日 ~					平成 年 月 日					完成年月日					平成 年 月 日											
考 査 項 目	監督員 職・氏名							主任監督員 職・氏名							検査員 職・氏名 (既済・中間)							検査員 職・氏名 (既済・中間)							検査員 職・氏名 (完成)										
	主任技師 ○○ △△							主 査 □□ ◇◇																					課 長 ●● ▲▲										
項目	細別	a	b	c	d	e	評価	a	a'	b	b'	c	d	e	評価	a	a'	b	b'	c	d	e	評価	a	a'	b	b'	c	d	e	評価	a	a'	b	b'	c	d	e	評価
1. 施工体制	I 施工体制一般	+2.0	+1.0	0	-5	-10	d																																
	II 配置技術者	+4.0	+2.0	0	-5	-10	d																																
2. 施工状況	I 施工管理	+5.0	+2.5	0	-5	-10	d									+5	-	+2.5	-	0	-7.5	-15		+5	-	+2.5	-	0	-7.5	-15		+5	-	+2.5	-	0	-7.5	-15	d
	II 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5	-10	d	+2.0	-	+1.0	-	0	-7.5	-15	e																								
	III 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5	-10	d	+4.0	-	+2.0	-	0	-7.5	-15	e																								
	IV 対外関係	+3.0	+1.5	0	-2.5	-5	d																																
3. 出来形及び出来ばえ	I 出来形	+5.0	+2.0	0	-2.5	-5	d									+10	+7.5	+5	+2.5	0	-10	-20		+10	+7.5	+5	+2.5	0	-10	-20		+10	+7.5	+5	+2.5	0	-10	-20	d
	II 品質	+7.0	+3.5	0	-2.5	-5	d									+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25		+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25		+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	d
	III 出来ばえ															+5	-	+2.5	-	0	-5	-		+5	-	+2.5	-	0	-5	-		+5	-	+2.5	-	0	-5	-	c
4. 工事特性	I 工事特性 ※2																																						
5. 創意工夫	I 創意工夫 ※2																																						
6. 社会性等	I 地域へ貢献等 ※2																																						
加減点合計 (1+2+3+4+5+6) ※1																																							
評定点 (65±加減点合計)		①						②								③								③							④								
評定点計		34.2 点																																					
		○ 既済部分 (中間) 検査があった場合 (①点×0.34+②点×0.26+③点×0.2+④×0.2) =評定点 (少数第1位を四捨五入) ※ 但し, ③ (部分, 中間) が2回以上の場合は平均値 ○ 既済部分 (中間) 検査がなかった場合 (①点×0.34+②点×0.26+④点×0.4) =評定点 (小数第1位を四捨五入)																																					
7. 法令遵守等 ※3																																							
8. その他 ※3																																							
評定点合計		34		点	評定点計 - 7. 法令遵守等 - 8. その他 = 合計評定点																																		
所 見 ※4		監督員										主任監督員										検査員										検査員							

※1 1. ~ 3. の評定 (65点±加減点合計) + 4. ~ 6. の評定 (加点合計) = 評定点
 ※2 4. 工事特性, 5. 創意工夫および6. 社会性等の評定は, 工事全般を通して, 特に優れた技術等を加点評価する。
 ※3 7. 法令遵守等および8. その他の評価は減点評価のみとするが, 週休2日試行工事において, 週休2日の確保を行った場合に限り, 8. その他で加点評価する。
 ※4 所見は, 特筆すべきことがあった場合に記載するものとする。
 ※5 各検査項目ごとの採点は, 土木にあっては, 監督員は, 様式-2K①~様式-2C⑧, 主任監督員は様式-3K①~②, 様式-4C①~様式-4K⑤, 検査員は, 様式-5K①~様式5C⑩によるものとし, 検査員の評価に先立ち, 監督員, 主任監督員が記入する。
 建築にあっては, 監督員は様式1, 主任監督員は様式2, 検査員は様式3によるものとし, 検査員の評価に先立ち, 監督員, 主任監督員が記入する。

細目別評定点採点表

項目	細別	①監督員	②主査	③検査員(既済・中間)	③検査員(既済・中間)	④検査員(完成)	細目別評定点	得点割合
1. 施工体制	I. 施工体制一般	$(-5) \times 0.34 + 2.762$ = 1.1 点					1.1 3.442点	3.1%
	II. 配置技術者	$(-5) \times 0.34 + 2.763$ = 1.1 点					1.1 4.123点	3.1%
2. 施工状況	I. 施工管理	$(-5) \times 0.34 + 2.763$ = 1.1 点		() $\times 0.4 + 6.5$ = 点	() $\times 0.4 + 6.5$ = 点	$(-7.5) \times 0.4 + 6.5$ = 3.5 点	4.6 12.963点	13.4%
	II. 工程管理	$(-5) \times 0.34 + 2.762$ = 1.1 点	$(-15) \times 0.26 + 3.38$ = -0.5 点				0.5 8.022点	1.6%
	III. 安全対策	$(-5) \times 0.34 + 2.762$ = 1.1 点	$(-15) \times 0.26 + 3.38$ = -0.5 点				0.5 8.882点	1.6%
	IV. 対外関係	$(-2.5) \times 0.34 + 2.762$ = 1.9 点					1.9 3.782点	5.6%
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	$(-2.5) \times 0.34 + 2.763$ = 1.9 点		() $\times 0.4 + 6.5$ = 点	() $\times 0.4 + 6.5$ = 点	$(-10) \times 0.4 + 6.5$ = 2.5 点	4.4 14.963点	12.9%
	II. 品質	$(-2.5) \times 0.34 + 2.763$ = 1.9 点		() $\times 0.4 + 6.5$ = 点	() $\times 0.4 + 6.5$ = 点	(####) $\times 0.4 + 6.5$ = 1.5 点	3.4 17.643点	10.0%
	III. 出来ばえ			() $\times 0.4 + 6.5$ = 点	() $\times 0.4 + 6.5$ = 点	$(0) \times 0.4 + 6.5$ = 6.5 点	6.5 8.5点	19.0%
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応		$(0) \times 0.26 + 3.38$ = 3.4 点				3.4 7.54点	9.9%
5. 創意工夫	I. 創意工夫		$(0) \times 0.26 + 3.38$ = 3.4 点				3.4 5.72点	9.9%
6. 社会性等	I. 地域への貢献等		$(0) \times 0.26 + 3.38$ = 3.4 点				3.4 4.42点	9.9%
7. 法令遵守等			$(0) \times 1.0$ = 0 点				0 0点	
8. その他			$(0) \times 1.0$ = 0 点				0 0点	
評定点合計							34.2 100点	

※ 既済部分、中間検査があった場合、 $(①+②+③ \times 0.5 + ④ \times 0.5) =$ 細目別評定点（既済、中間が2回以上の場合は③を平均する。）

※ 既済部分、中間検査がなかった場合、 $(①+②+④) =$ 細目別評定点

※ 得点割合は、細目評定点の合計に対する得点の割合を百分率で示す。

営繕工事成績評定目次

		監督員			主 査	検査員		
		建 築	電 気	機 械		建 築	電 気	機 械
評 定	評定表	別記第1号						
	採点表	1 K①						
	評定点採点表	部検なし別記第1-2-①号, 部検あり別記第1-2-②号						
	総括表							
	項目別評定点	別記第2号						
1. 施行体制	施行体制一般	様式1			—	—		
	配置技術者	—			—	—		
2. 施行状況	施工管理	—			—	様式3		
	工程管理	様式1			様式2	—		
	安全対策	—			—	—		
	対外関係	—			—	—		
3. 出来形および出来ばえ	出来形	様式1			—	—		
	品質	—			—	様式3		
	出来ばえ	—			—	—		
4. 工事特性	工事特性	—			様式2	—		
5. 創意工夫	創意工夫	—			様式2	—		
6. 社会性等	社会性等	—			様式2	—		
7. 法令遵守等	法令遵守等	—			様式2	—		
8. その他	その他	—			様式2	—		
「施工プロセス」チェックリスト		別紙2 : 1/7~7/7						

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
1. 施工体制	I. 施工体制一般	<input type="checkbox"/> ①作業の分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。 <input type="checkbox"/> ②品質管理体制が、書面に適切に記載されている。 <input type="checkbox"/> ③安全管理体制が、書面に適切に記載されている。 <input type="checkbox"/> ④現場の施工体制(品質管理、安全管理を含む)が、書面と一致している。 <input type="checkbox"/> ⑤工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。 <input type="checkbox"/> ⑥建設業退職金共済制度(建退共)の趣旨を下請業者等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受け払い簿等により適切に把握されている。 <input type="checkbox"/> ⑦元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。 <input type="checkbox"/> ⑧現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。 <input type="checkbox"/> ⑨「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑩その他 理由：	(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
			評価
a: 施工体制が優れている。 b: 施工体制が良好である。 c: 施工体制が適切である。 d: 施工体制がやや不適切である。 e: 施工体制が不適切である。			
該当項目が90%以上 a	① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。	
該当項目が80%以上90%未満 b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。	
該当項目が60%以上80%未満	... c	③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100	
該当項目が60%未満 d		
	評価 = d	0項	8 項目 0%

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
1. 施工体制	II. 配置技術者 (現場代理人等)	<input type="checkbox"/> ①現場代理人として、工事全体の把握ができています。 <input type="checkbox"/> ②現場代理人として、監督職員への報告、協議等を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> ③契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> ④工事請負契約書第18条(条件変更等)第1項(以下、「契約書第18条」という。)に基づく設計図書の照査を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑤書類及び資料が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> ⑥作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。 <input type="checkbox"/> ⑦工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> ⑧作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> ⑨主任(監理)技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。 <input type="checkbox"/> ⑩施工体制、施工状況を把握し、下請け、部下等をよく指導している。 <input type="checkbox"/> ⑪施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。 <input type="checkbox"/> ⑫「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑬その他 理由:	
		(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。	
評価			
a: 配置技術者として優れている。 b: 配置技術者として良好である。 c: 配置技術者として適切である。 d: 配置技術者としてやや不適切である。 e: 配置技術者として不適切である。			
該当項目が90%以上 a	① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。	
該当項目が80%以上90%未満	... b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。	
該当項目が60%以上80%未満	... c	③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100	
該当項目が60%未満 d		
	評価 = d	0項	9項目 0%

※1. 建築一式工事を施工する場合において、一式工事の内容である他の建設工事(専門工事)を自ら施工する時は、当該専門工事に関し資格を有する者を置くものとする。なお、主任技術者が当該専門工事の資格を有していれば、専門技術者を兼ねることができる。

※2. 作業主任者を専任すべき作業は、労働安全衛生法施行令第6条による。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	I. 施工管理		<p><input type="checkbox"/> ①契約書第18条に基づく設計図書の照査結果について、協議を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> ②施工計画書が、工事着手前(計画内容に変更が生じた場合を含む)に提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ③施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。</p> <p><input type="checkbox"/> ④施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤施工計画書に基づき、日常の出来形・品質の管理を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑥施工図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑦工事打合せ書等の工事記録の整備が、適時に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑧施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑨一工程の施工の検査・確認の報告が、適時に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑩現場内での整理整頓が、日常的に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑪使用する建築材料(以下「材料」という。)、設備機材(以下「機材」という。)の調達の計画及び搬入後の管理が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑫社内検査が計画的に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑬独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑭低騒音、低振動及び排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑮建設廃棄物の処分及び建設副産物のリサイクルへの取り組みが、適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑯「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑰その他</p> <p>理由:</p> <p>(減点)該当すればd評価とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p> <p>(減点)該当すればe評価とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
評価			
<p>a: 施工管理が優れている。 b: 施工管理が良好である。 c: 施工管理が適切である。 d: 施工管理がやや不適切である。 e: 施工管理が不適切である。</p>			
<p>該当項目が90%以上……a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満…… b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満…… c</p> <p>該当項目が60%未満…… d</p>	<p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100</p>		
	評価 = d	0項	14 項目 0%

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	II. 工程管理		<input type="checkbox"/> ①実施工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。 <input type="checkbox"/> ②現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。 <input type="checkbox"/> ③工程のフォローアップを実施し、請負者の責により関連工事及び入居官署等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> ④現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。 <input type="checkbox"/> ⑤工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑥請負者の責による夜間や休日の作業がない。 <input type="checkbox"/> ⑦休日・代休の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑧近隣住民(入居官署等を含む)との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑨「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑩その他 理由:
			(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
評価			
a: 工程管理が優れている。 b: 工程管理が良好である。 c: 工程管理が適切である。 d: 工程管理がやや不適切である。 e: 工程管理が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a			① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。
該当項目が80%以上90%未満…… b			② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。
該当項目が60%以上80%未満…… c			③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100
該当項目が60%未満…… d			
	評価 = d	0項	6項目 0%

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	Ⅲ.安全対策		<p><input type="checkbox"/> ①災害防止(工事安全)協議会等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ②店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ③各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者には正指示している。</p> <p><input type="checkbox"/> ④安全教育・安全訓練等を適時適切に実施し、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑥新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑦現場の各工程において適時適切に、安全管理の措置をしている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑧重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑨山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑩仮設工事において、設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑪使用機械、工具等の点検整備等がなされ、十分に管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑫工事現場における保安設備等の設置・管理が適切であり、よく整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑬過積載防止に十分に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑭「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑮その他</p> <p>理由:</p> <p>(減点)該当すればc評価とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、法令遵守の措置内容に該当する場合。</p> <p>(減点)該当すればd評価とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p> <p>(減点)該当すればe評価とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
評価			
<p>a:安全対策が優れている。 b:安全対策が良好である。 c:安全対策が適切である。 d:安全対策がやや不適切である。 e:安全対策が不適切である。</p>			
<p>該当項目が90%以上…… a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満…… b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満…… c</p> <p>該当項目が60%未満…… d</p>		<p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100</p>	
	評価 = d	0項	9項目 0%

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	IV. 対外関係	<input type="checkbox"/> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ① 工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> ② 工事施工にあたり、近隣住民(入居官署等を含む)と適切に協議及び調整を行っている。 <input type="checkbox"/> ③ 引渡し時に入居官署に対し、保守管理について適切な説明を行っている。 <input type="checkbox"/> ④ 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分りやすく周知している。 <input type="checkbox"/> ⑤ 近隣住民(入居官署等を含む)対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して適切な対応を行い、以後のトラブルがない。 <input type="checkbox"/> ⑥ 現場のイメージアップに、取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ⑦ 「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑧ その他 <p>理由:</p>	
		<p>(減点)該当すればd評価とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して監督職員から文書による改善指示を行った。</p> <p>(減点)該当すればe評価とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>	
評価			
<p>a: 対外関係が優れている。 b: 対外関係が良好である。 c: 対外関係が適切である。 d: 対外関係がやや不適切である。 e: 対外関係が不適切である。</p>			
該当項目が90%以上…… a 該当項目が80%以上90%未満…… b 該当項目が60%以上80%未満…… c 該当項目が60%未満…… d			① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100
評価 = d	0項	5項目	0%

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> ①承諾図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②施工図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ③現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> ④施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 <input type="checkbox"/> ⑤出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥出来形の管理方法を工夫している。 <input type="checkbox"/> ⑦解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。 <input type="checkbox"/> ⑧不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑨その他 理由：	<input type="checkbox"/> (減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。
			評価
a: 出来形が優れている。 b: 出来形が良好である。 c: 出来形が適切である。 d: 出来形がやや不適切である。 e: 出来形が不適切である。			
該当項目が90%以上..... a	① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。		
該当項目が80%以上90%未満..... b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満..... c	③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100		
該当項目が60%未満..... d			
	評価 = d	0項	7項目 0%

※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	II.品質 建築工事	<input type="checkbox"/> ①材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③施工の各段階における完了時の、品質が適切である。 <input type="checkbox"/> ④躯体工事における施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> ⑤内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑦その他 理由：	
	工事比率		
	1.00		
評価			
a: 品質が優れている。 b: 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。			
該当項目が90%以上..... a		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。	
該当項目が80%以上90%未満..... b		② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。	
該当項目が60%以上80%未満..... c		③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100	
該当項目が60%未満..... d			
	評価 = d	0項	4項目 0%

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※3. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は1.0とする。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	II.品質	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ④システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ⑤機材及び施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑦その他 理由：
	電気設備工事		
	受変電設備工事		
	工事比率		
	0.00		(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。
評価			
a: 品質が優れている。 b: 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a	① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。		
該当項目が80%以上90%未満…… b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満…… c	③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100		
該当項目が60%未満…… d			
	評価 = d	0項	6項目 0%

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※3. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は1.0とする。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	II.品質 暖冷房衛生設備 工事 機械設備工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。 <input type="checkbox"/> ④システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ⑤機材及び施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑦その他 理由：
	工事比率		(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。
	0.00		(減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。
評価			
a:品質が優れている。 b:品質が良好である。 c:品質が適切である。 d:品質がやや不適切である。 e:品質が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a	① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。		
該当項目が80%以上90%未満…… b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満…… c	③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100		
該当項目が60%未満…… d			
評価 = d	0項	6項目	0%

※1. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。

※2. 目的物の品質の水準を評価すること。

※3. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※4. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は1.0とする。

品質の評価計 = d	0項目	0%
------------	-----	----

考査項目	細 別	評価対象項目
2. 施工状況	II. 工程管理	<input type="checkbox"/> ①現場又は施工条件の変更等による工期的な制約がある中で、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> ②隣接又は同一現場の他工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> ③近隣住民(入居官署等を含む)調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> ④配置技術者(現場代理人等)の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> ⑤その他 理由:
		詳細評価内容: a: 工程管理が優れている。 b: 工程管理が良好である。 c: 工程管理が適切である。 d: 工程管理がやや不適切である。 e: 工程管理が不適切である。
	評価 = e	評価選択 <input type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e ※上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。
2. 施工状況	III. 安全対策	<input type="checkbox"/> ①建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 <input type="checkbox"/> ②安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ③安全衛生管理活動が、適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> ④安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ⑤安全協議会活動に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 理由:
		詳細評価内容: a: 安全対策が優れている。 b: 安全対策が良好である。 c: 安全対策が適切である。 d: 安全対策がやや不適切である。 e: 安全対策が不適切である。
	評価 = e	評価選択 <input type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e ※上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<input type="checkbox"/> ①災害時等に地域への救援活動等に協力した。 <input type="checkbox"/> ②周辺地域の環境保全、生物保護等について、具体的な対策をした。 <input type="checkbox"/> ③現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> ④広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> ⑤地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 理由:
		詳細評価内容: a: 地域への貢献が優れている。 a': 地域への貢献がやや優れている。 b: 地域への貢献が良好である。 b': 地域への貢献がやや良好である。 c: 他の評価に該当しない。
	評価 = c	評価選択 <input type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> a' <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> b' <input type="checkbox"/> c ※上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c評価を行う。

※1. 主査は、監督員の意見を参考に総合的な評価を行う、

※2. 評価に当たっては評価対象項目のレ点の数にとらわれず、一項目でも評価する内容が充実している場合は、総合的な視点で判断し評価する。

※3. 地域への貢献等とは、工事の施工に伴って、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について加点評価する。

※4. レ点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。

(特性1/3)

考查項目 (細別)	評価対象項目	
4. 工事特性 (施工条件等への対応)	<p>■建物規模への対応</p>	<p>※下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 延べ面積10,000㎡以上の建物</p> <p><input type="checkbox"/> 地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物</p> <p><input type="checkbox"/> 大空間のホール等を有する建物</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p>
	<p>評 点 = 0 点</p>	<p>詳細評価内容:</p>
	<p>■建物固有の機能の難しさへの対応</p>	<p>※下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 対象建物の耐震レベル</p> <p><input type="checkbox"/> 建物機能の特殊性</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p> <p>[評価技術事例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準においてI類及びA類に属する工事 ・電気又は暖冷衛生設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 ・研究施設、美術館等、特殊機能・設備の有る建物
	<p>評 点 = 0 点</p>	<p>詳細評価内容:</p>
	<p>■建物固有の施工技術の難しさへの対応</p>	<p>※下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合 【総合評価における技術提案は除く】</p> <p><input type="checkbox"/> 設計条件として、工法、材料及び設備システム(機材を含む)の特殊性</p> <p><input type="checkbox"/> 制約条件等があり、施工難度が特に高い場合</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p> <p>[評価技術事例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パイロット工事。又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事 ・特殊な工法及び材料等を採用した工事 ・特殊な設備システムを採用した工事 ・免震装置を設ける工事 ・大規模な山留め工法が必要な工事 ・敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り回しを行う工事 ・仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事
	<p>評 点 = 0 点</p>	<p>詳細評価内容:</p>

(特性2/3)

考查項目 (細別)	評価対象項目	
4. 工事特性 (施工条件等への対応)	<p>■ 厳しい自然・地盤条件への対応</p>	<p>※下記の対応事項に1つ以上し点が付けば2点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時)</p> <p><input type="checkbox"/> 軟弱地盤、支持地盤の影響</p> <p><input type="checkbox"/> 雨・雪・風・気温等の影響</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由:)</p> <p>[評価技術事例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備が必要な工事 ・液状化対策工法や地盤改良を伴う工事 ・冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事 <p>詳細評価内容:</p>
	<p>評 点 = 0 点</p>	
	<p>■ 厳しい周辺環境、社会条件との対応</p>	<p>※下記の対応事項に1つ以上し点が付けば2点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 地中埋設物等の作業障害</p> <p><input type="checkbox"/> 工事の影響に配慮すべき建物等の近接物</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由:)</p> <p>[評価技術事例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事 ・工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事 ・場内に汚水処理装置(水替え)を必要とする工事 ・住居専用地域等で、騒音などの時間規制が条例で定められてる工事 ・有線電気通信法による届出が必要なテレビ電波障害対策工事で、困難な調整を行った工事 <p>詳細評価内容:</p>
	<p>評 点 = 0 点</p>	

(特性3/3)

考查項目 (細別)	評価対象項目	
4. 工事特性 (施工条件等への対応)	■ 施工現場での対応	※下記の対応事項に1つにレ点が付けば2点の加点とし、最大6点とする。 【長期工事における安全確保への対応】 <input type="checkbox"/> 12ヶ月を超える工期で事故が無く完成した工事 (ただし全面一時中止期間は除く) 【災害等での臨機の措置】 <input type="checkbox"/> 地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事 【施工状況(条件)に対応した施工・工法等】 <input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 休日・夜間作業が工程の過半を超える工事 <input type="checkbox"/> 施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 特に困難な調整を要する他工事(近接工区)の請負者が複数ある工事 <input type="checkbox"/> 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事 <input type="checkbox"/> 特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事 <input type="checkbox"/> 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 <input type="checkbox"/> 同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> その他(理由:)
(最大 16点)		詳細評価内容:
評点計=0点	評点=0点	

※1. 工事特性は、最大16点の加点評価とする。なお、1項目に複数の内容がある場合又は、対象範囲が広い場合は、それ以上の点数を与えても良い。

※2. 「創意工夫」との二重評価は行わない。

※3. 評価にあたっては、監督員の意見も参考に評価する。

※4. レ点を付した評価対象項目について、評価内容を詳細評価内容欄に記載する。

考查項目	法令遵守等の該当項目一覧表	
7. 法令遵守等	点数	措置内容
	●	該当無し
	○ -20 点	1.指名停止3ヶ月以上
	○ -15 点	2.指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満
	○ -13 点	3.指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満
	○ -10 点	4.指名停止2週間以上1ヶ月未満
	○ - 8 点	5.文書注意
	○ - 5 点	6.口頭注意
	○ - 3 点	7.工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微であり、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。なお、もらい事故や交通事故は該当しない。)
<p>① 本考查項目(8.法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工に当たり、工事関係者が下記の適応事例で上表1から7の措置があった」場合に適用する。</p> <p>② 「工事の施工に当たり」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員および②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。</p> <p>④ 口頭注意未満の処分を受けた後、事故および災害等において安全対策の改善が見られない場合(監督員または主査からの文書注意、口頭注意等)は、監督員または主査の評価対象項目である安全対策において減点をする。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1.入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。 ・ 2.承諾なしに権利義務等第三者譲渡または承継を行った。 ・ 3.労働者の寄宿舎環境等について労働基準法上違反があり、送検等された。 ・ 4.産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 ・ 5.当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。 ・ 6.建設業法に違反する事実が判明した(例)一括下請負、技術者の専任違反等 ・ 7.入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。 ・ 8.使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 ・ 9.監督または検査の実施に当たり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。 ・ 10.下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。 ・ 11.過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。 ・ 12.受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 ・ 13.下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、作業員やガードマンの受け入れ、作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 ・ 14.安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 ・ 15.引渡し後に事故等が発生し、請負者の責による重大な瑕疵が判明した。 ・ 16.低入コスト調査で虚偽の報告があった。 ・ 17.請負者の責により工期内に工事を完成出来なかった。 ・ 18.函館市工事請負契約約款 第7条の2(受注者の契約の相手方となる下請負人の健康保険等加入義務等)に違反した。 ・ 19.その他 理由: 		
8. その他	□ 0 点	8.総合評価方式において、受注者の責により提案を満足する施工が行われない場合等
<p>① 施行計画審査タイプ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡易な施行計画の不履行による減点(10点を超える場合は10点とする。) 減点数=10×(入札時のチェック数-施工後のチェック数)÷(入札時のチェック数)<小数点以下第1位四捨五入> ※ 明らかに不履行が認められる場合に減点することとし、不履行の原因が自然災害によること等、受注者の責によらない場合は減点しない。 ・ 配置技術者の交代に係る減点(減点数は3点とする。) ※ 交代した主任(監理)技術者の資格が、入札時に評価した資格より劣り、評価が下がる場合に減点を行う。なお、技術者の交代の理由が死亡や健康上の理由、退職等やむを得ない場合においても評価が下がれば減点する。 ・ 地域貢献活動(計画)の不履行による減点(1項目あたり一律5点減点) ※ 提案のあった計画に対して、明らかに不履行が認められ、入札時の評価が下がる場合に減点する。なお、計画が履行された場合であっても、当該工事のイメージアップ経費により実施された場合は、不履行と見なして減点する。 <p>② 施行実績審査タイプ</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 施行計画審査タイプと同様 <p>③ 週休2日試行工事において週休2日の確保を行った場合、1点の加点とする。</p>		

考査項目・細別	評価対象項目	
5.創意工夫	<p>■準備・後片づけ関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 測量・位置出しにおける工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 現地調査方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p>
		<p>詳細評価内容:</p>
	<p>■施工関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少またはリサイクルに対する積極的な取り組み</p> <p><input type="checkbox"/> 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 電気設備工事等の配線、配管等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 照明・視界確保等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 運搬車両・施工機械等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 仮設施工等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p>
	<p>詳細評価内容:</p>	
	<p>■品質関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 集計ソフト等の活用と工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 躯体工事の品質管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の検査・試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 品質記録方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p>
		<p>詳細評価内容:</p>

考査項目・細別	評価対象項目	
5.創意工夫	<p>■安全衛生関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 安全仮設備等の工夫(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等)</p> <p><input type="checkbox"/> 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫、</p> <p><input type="checkbox"/> 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理または粉塵防止策や作業中の換気等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 作業時における作業環境改善等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p> <p>詳細評価内容:</p>
	<p>■施工管理関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書または写真記録等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用</p> <p><input type="checkbox"/> CALSを活用した施工管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p> <p>詳細評価内容:</p>
<p>(最大 9点)</p> <p>評点計=0点</p>	<p>■その他</p>	<p><新技術活用>※新技術に関する下記3項目での加点は最大4点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち、試行技術を活用した。(2点)</p> <p><input type="checkbox"/> 活用した試行技術が少実績優良技術もしくは、当該工事において発注者による活用効果調査結果の総合評価点が120点以上の場合。(2点)</p> <p><input type="checkbox"/> NETIS登録技術(試行技術を除く)のうち、『有用とされる技術』を活用するか、『有用とされる技術』以外の技術を活用した結果、当該工事において発注者による活用効果調査の総合評価点が120点以上の場合。(4点)</p> <p><その他></p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p> <p>詳細評価内容:</p>

※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。

※2. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点を目安とするが、項目により2、4点で評価し、最大9点の加点評価とする。

※3. 上記の考査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。

なお、主任監督員が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。

※4. 入札時の総合評価の提案に係る項目は評価しない。

※5. レ点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/> ①契約書第18条に基づく設計図書の照査結果を、適切に処理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ②施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ③施工計画書に、出来形・品質確保のための記載があり、管理のための方法が確認できる。 <input type="checkbox"/> ④施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑤工事記録の整備が、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑥使用する材料、機材の搬入後の管理が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦一工程の施工の確認の報告が、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑧建設廃棄物の処分及び建設副産物等のリサイクルへの取り組みが、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑨社内検査が計画的に行われ、出来形、品質等の管理を工事全般にわたって十分にしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑩独自のチェックリスト等の管理基準により、日常的に管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑪工事の関係書類及び資料の整理がよい。 <input type="checkbox"/> ⑫その他 理由：	(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員から文書による改善指示に従わなかった。
			評価
a: 施工管理が優れている。 b: 施工管理が良好である。 c: 施工管理が適切である。 d: 施工管理がやや不適切である。 e: 施工管理が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a 該当項目が80%以上90%未満…… b 該当項目が60%以上80%未満…… c 該当項目が60%未満…… d		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100	
評価 = d		0項	11項目 0%

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	I. 出来形		<input type="checkbox"/> ①承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ②施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ③施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ④出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑤出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑥現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> ⑧不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑨解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑩その他 理由：
			(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督職員が文書で指示を行い改善された。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来形が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査職員が行った。
評価			
a: 出来形が特に優れている。 a': 出来形が優れている。 b: 出来形が特に良好である。 b': 出来形が良好である。 c: 出来形が適切である。 d: 出来形がやや不適切である。 e: 出来形が不適切である。			
該当項目が90%以上..... a 該当項目が80%以上90%未満..... a' 該当項目が70%以上80%未満..... b 該当項目が60%以上70%未満..... b' 該当項目が50%以上60%未満..... c 該当項目が50%未満..... d	① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100		
	評価 = d	0項	8項目 0%

※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	II. 品質 建築工事		<input type="checkbox"/> ①材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ③材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ④品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑤施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑥建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦躯体工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑧内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑨その他の工事(躯体・内外仕上げを除く)における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑩不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑪中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑫その他 理由：
	工事比率	1.00	
			(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書で指示を行い改善された。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査職員が行った。
評価			
a: 品質が特に優れている。 a': 品質が優れている。 b: 品質が特に良好である。 b': 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。			
該当項目が90%以上..... a			① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。
該当項目が80%以上90%未満.... a'			② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。
該当項目が70%以上80%未満.... b			③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100
該当項目が60%以上70%未満.... b'			
該当項目が50%以上60%未満.... c			
該当項目が50%未満..... d			
	評価 = d	0項	6項目 0%

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※3. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事の評価するものとし工事比率は1.0とする。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	II.品質 電気設備工事 受変電設備工事		<input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ③機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ④品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑤施工の品質が、適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑥施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑧システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 <input type="checkbox"/> ⑨不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑩中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑪運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input type="checkbox"/> ⑫その他 理由：
	工事比率 0.00		
評価			
a: 品質が特に優れている。 a': 品質が優れている。 b: 品質が特に良好である。 b': 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。			
該当項目が90%以上..... a	① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。		
該当項目が80%以上90%未満..... a'	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が70%以上80%未満..... b	③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100		
該当項目が60%以上70%未満..... b'			
該当項目が50%以上60%未満..... c			
該当項目が50%未満..... d			
	評価 = d	0項	8 項目 0%

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※3. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事として評価するものとし工事比率は1.0とする。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	II.品質 暖冷房衛生設備工 事 機械設備工事		<input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ③機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ④品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑤施工の品質が、適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑥施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑧システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 <input type="checkbox"/> ⑨不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑩中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑪運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input type="checkbox"/> ⑫その他 理由：
	工事比率 0.00		
評価			
a: 品質が特に優れている。 a': 品質が優れている。 b: 品質が特に良好である。 b': 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a			① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。
該当項目が80%以上90%未満…… a'			② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。
該当項目が70%以上80%未満…… b			③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100
該当項目が60%以上70%未満…… b'			
該当項目が50%以上60%未満…… c			
該当項目が50%未満…… d			
	評価 = d	0項	8項目 0%

※1. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。

※2. 目的物の品質の水準を評価すること。

※3. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※4. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事として評価するものとし工事比率は1.0とする。

品質の評価計 = d	0項目 0%
------------	--------

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 建築工事	<input type="checkbox"/> ①きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。 <input type="checkbox"/> ④仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 <input type="checkbox"/> ⑤色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 <input type="checkbox"/> ⑦保身に配慮した施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑧その他 理由:	
	工事比率 1.00		
評価			
a: 全体的な完成度が優れている。 b: 全体的な完成度が良好である。 c: 全体的な完成度が適切である。 d: 全体的な完成度が劣っている。			
該当項目が90%以上..... a 該当項目が80%以上90%未満..... b 該当項目が80%未満..... c		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100 ④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。	
評価 = c		0項	1項目 0%

※1. 全体的な仕上がり状態、機能进行评估する。

※2. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。

※3. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は1.0とする。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑤運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 理由: (減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。
	電気設備工事	<input type="checkbox"/>	
	受変電設備工事	<input type="checkbox"/>	
	工事比率	<input type="checkbox"/>	
	0.00	<input type="checkbox"/>	
評価			
a: 全体的な完成度が優れている。 b: 全体的な完成度が良好である。 c: 全体的な完成度が適切である。 d: 全体的な完成度が劣っている。			
該当項目が90%以上…… a		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。	
該当項目が80%以上90%未満…… b		② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。	
該当項目が80%未満…… c		③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100	
		④ 評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。	
	評価 = c	0項	1 項目 0%

※1. 全体的な仕上がり状態、機能进行评估する。

※2. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。

※3. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は1.0とする。

考查項目	細別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 暖冷房衛生設備工 事 機械設備工 事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑤運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 理由: (減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。
		<input type="checkbox"/>	
	工事比率	<input type="checkbox"/>	
	0.00	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	
評価			
a: 全体的な完成度が優れている。 b: 全体的な完成度が良好である。 c: 全体的な完成度が適切である。 d: 全体的な完成度が劣っている。			
該当項目が90%以上…… a		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。	
該当項目が80%以上90%未満…… b		② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。	
該当項目が80%未満…… c		③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100	
		④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。	
	評価 = c	0項	1項目 0%

※1. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。

※2. 全体的な仕上がり状態、機能を評価する。

※3. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。

※4. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事
で評価するものとし工事比率は1.0とする。

出来ばえの評価計 = c	0項目 0%
--------------	--------

「 施 工 プ ロ セ ス 」 の チェックリスト < 営 繕 工 事 (外 構 工 事 を 含 む) 用 >

1. 工事番号 No.

2. 工事名 工事

3. 工 期 年 月 日 ~ 年 月 日

4. 受 注 者

都市建設部

監督員名 :

- ① 「施工プロセス」チェックリストは、共通仕様書、契約書等に基づき、施工に必要なプロセスが適切に施工されているかを監督職員が確認する。
- ② チェック欄は、書類もしくは現場等でその内容を確認してOKで有れば□を黒く塗りつぶして確認月日を記入し、OKでなければ指摘事項等や改善状況を記入する。
- ③ 色塗りをしている項目については、施工体制点検と兼ねている。なお、監理技術者の配置を要しない工事については「チェックする内容」欄の※がついている項目のみ施工体制点検の対象とする。

細 考 査 項 目 別	対 象	確 認 項 目	チ ェ ッ ク す る 内 容 (チェックの目安)	チ ェ ッ ク 欄	工 期 内 に お け る 監 督 職 員 か ら の 指 摘 事 項 等 お よ び 改 善 状 況		
					指 摘 事 項 又 は 改 善 指 示	(改善等を指示した月日)	指 摘 事 項 等 の 改 善 状 況
1 施 工 体 制 一 般	I	契約工程表	□ 契約締結の14日以内に、契約工程表が提出された。 (当初契約後、契約変更後)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
	施	工事カルテ (請負金額 500万円以上)	□ 適正に期限内に登録されている。	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
	工	品質証明	□ 社内検査員(品質証明員)の身分(社員)、経歴が書面で確認でき、適正である。	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
	体	制	□ 工事途中および検査時の事前に社内検査により出来形、品質および写真管理等の確認(数量を含む)を十分行い、その結果を書面により提出した。 (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
	般	建設強退職金 共済制度等	□ 建設業退職金共済制度に関する標識が現場に掲示されている。 (施工時1回程度)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
	□ 労災保険関係の項目が現場の見やすい場所に掲示されている。 (施工時1回程度)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない		
	施 工 体 制 台 帳 施 工 体 系 図 (請負金額 200万円以上)	□	施工体制台帳を現場に備え付けられ、かつ同一のものが提出されていた。 (施工時の当初、変更時)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
			施工体制台帳に下請負契約書(写し)、再下請負通知書が添付されていた。 (施工時の当初、変更時)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
下請負契約書に、請負代金額が記入されていた。 (施工時の当初、変更時)			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
施工体系図が当該工事現場の工事関係者および公衆が見やすい場所に掲げられていた。 (施工時の当初、変更時)			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
□ 施工体系図に記載されていない業者が作業していない	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない			
	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない			
	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない			
			(施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない

「施工プロセス」のチェックリスト<営繕工事(外構工事を含む)用>

細 別 考 査 項 目	確認項目	対 象	チェックする内容 (チェックの目安)	チェック欄	工期内における監督職員からの指摘事項等および改善状況		
					指摘事項または改善指示	(改善等を指示した月日)	指摘事項等の改善状況
施 工 体 制 一 般	I	□	施工体系図に記載されている主任技術者および施工計画書に記載されている技術者が本人である。 (施工時の当初, 変更時)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
	II	□	元請負人がその下請工事の施工に実質的に関与している。 (施工時の当初, 変更時)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
制	現場代理人	□	建設業許可を受けたことを示す標識を公衆の見やすい場所に設置し, 監理技術者を正しく記載している。 (施工時1回程度)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
	配置技術者 / 現場代理人 ・ 監理技術者等	□	現場代理人は現場に常駐している。若しくは常駐しない場合は, 工事現場における運営, 取締りおよび権限の行使に支障がなく, かつ発注者との連絡体制が確保されている。 (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
現場代理人 ・ 監理技術者等	□	現場代理人は, 監督職員との連絡調整および対応を書面で行っている。 (施行時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
専門技術者の 配置	□	建設業法第26条の2に定める専門技術者を配置している。 (施工計画時, 施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
作業主任者の 選任	□	現場作業において, 労働安全衛生規則に定める作業主任者を選任し, 配置している。 (施工計画時, 施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
監理技術者 (主任技術者 の専任制)	□	監理技術者資格者証の会社名, 工種区分, 期限, 裏書きによる変更内容を確認した。 (施工着手前)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
			□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
	□	配置予定監理記技術者, 契約書に基づき通知された監理技術者, 施工体制台帳に記載された監理技術者, 資格者証に記載された監理技術者名が同一であった。 (施工着手前)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
	□	監理技術者資格者証の写真により本人であることを確認した。 (施工着手前)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	

「施工プロセス」のチェックリスト<営繕工事(外構工事を含む)用>

考査項目別	確認項目	対象	チェックする内容 (チェックの目安)	チェック欄	工期内における監督職員からの指摘事項等および改善状況				
					指摘事項または改善指示	(改善等を指示した月日)	指摘事項等の改善状況		
2 I 施 工 状 況	検査(確認を含む)および立会等の調整	□	適切な時期に監督員の立会を求めている。 (監督員立会にあたって、あらかじめ立会願いを提出している。 ～外構工事) (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない		
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない		
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない		
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない		
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない		
				□	段階確認の確認時期が適切である。 (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
						□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
						□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
						□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
						□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
						□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
				□	工事の着手 (施工着手前)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
						□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
						□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない						
□	支給品および貸与品 (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない				
		□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない				
		□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない				
□	建設副産物および建設廃棄物 (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない				
		□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない				
		□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない				
		□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない				
		□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない				
		□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない				
II 工 程 管 理	工程管理	□	履行状況を所定の工事旬報等の様式で作成し、提出した。 (外構工事) (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない		
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない		
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない		
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない		
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない		
				□	定められた施工時間帯の変更、休日または夜間の作業について、あらかじめ承諾願いを提出した。 (外構工事) (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
						□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
						□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
						□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
						□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない

「施工プロセス」のチェックリスト<営繕工事(外構工事を含む)用>

細 査 項 目 別	確認項目	対 象	チェックする内容 (チェックの目安)	チェック欄	工期内における監督職員からの指摘事項等および改善状況			
					指摘事項または改善指示	(改善等を指示した月日)	指摘事項等の改善状況	
2 施 工 全 状 対 策	III 安全活動	□	山留め、仮締切等の設置後の点検および管理の記録がある。 (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
		□	足場や支保工の組み立て完了時や使用中の点検および管理が、 チェックリスト等により実施され、記録がある。 (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
	IV 関係機関等	□	□	保安施設等の整理・設置・管理が的確であり、記録がある。 (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
					□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
			□	自然災害に対する防災対策が確立しており、記録がある。 (外構工事) (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
					□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
					□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない
対 外 関 係	□	□	各種安全パトロールで指摘事項や是正事項があった場合は速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告した記録がある。 (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
		□	関係官公庁等の関係機関との折衝および調整した記録がある。 (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
				□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない	
□	地元住民等との施工上必要な交渉、工事の施工に関しての苦情 対応を適切に行い、記録がある。 (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない			
		□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない			
□	隣接工事または施行上密接に関連する工事の請負業者と相互に 協力を行っている記録がある。 (施工時適宜)	□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない			
		□ (/)	(/) (/) (/)	□ 改善された(/)	□ 改善されない			

別紙 3

高度技術・創意工夫に関する実施状況

工 事 名			／
受注者名			
提案内容		評価内容	
(説 明)			
(添付図)			

※ 説明資料は簡潔に作成するものとし，必要に応じて別葉とする。